

# NETIMPRESS avant Flash Programmer スタートアップマニュアル

株式会社DTSインサイト



#### 改訂履歴

版	発行日付	変更内容
第1版	2019.03.14	新規発行
第2版	2019.11.29	誤記修正
第3版	2022.02.15	"11.YCM ファイル"追加
第4版	2023.01.06	誤記修正
第5版	2025.06.06	WEB サイトリニューアルのため修正

< ご注意 >

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容については、改良のため予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容について、ご不審な点やお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
- (4) 本製品を運用した結果の内容の影響については、(3)項にかかわらず、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本書に記載されている会社名・製品名は、各社の登録商標、または商標です。

# はじめに

「NETIMPRESS avant スタートアップマニュアル」(以下、本マニュアル)は、NETIMPRESS avant シリーズ製品を購入してからプログラミングを開始するまでの一連の操作を順に示したドキュメントです。

NETIMPRESS avant シリーズ製品で、プログラミング環境を構築する前にお読みください。

また、本マニュアルで使用している画面は、Windows 10 環境で作成しています。他の環境をお使いの場合、表示や操作手順が異なる場合があります。

本マニュアルにおける「プログラミング」とは、対象マイコン内蔵フラッシュメモリ、または、対象マイコンに接続されている外部フラッシュメモリへのデータ書き込みのことをさしています。

### アイコンについて

本ガイドで使用しているアイコンには、以下の意味があります。

特に重要な情報を記載しています。操作する際は十分に注意してください。

操作を進める上で役に立つ情報やアドバイスなどの補足事項を記載しています。

本マニュアルのほかのページやほかのマニュアルなどの参照情報を記載しています。

# 目次

改訂履歴1
はじめに
アイコンについて2
1. 概要・特長
1.1. NETIMPRESS avant シリーズの概要5
1.2. 通信環境6
1.3. プログラミング開始までの流れ7
2. ハードウェア、ソフトウェアの確認(標準的な構成)8
2.1. ハードウェア
2.2. ソフトウェア
3. ソフトウェアのセットアップ10
3.1. ソフトウェアのインストール10
3.1.1. SWX600(リモートコントローラ)のインストール手順
3.1.2. AZ481(KEY ファイルジェネレータ)のインストール手順手順
3.2. Ethernet 接続設定
3.2.1. プログラマ本体の IP アドレス設定16
3.2.2 PC との接続 (SWX600:リモートコントローラ設定)
3.2.2 PC との接続 (SWX600:リモートコントローラ設定)
<ul> <li>3.2.2 PC との接続 (SWX600:リモートコントローラ設定)</li></ul>
3.2.2 PC との接続 (SWX600:リモートコントローラ設定)       18         3.2.3. Ethernet 接続時にエラーが発生した場合の確認事項       20         4. プログラミング環境のセットアップ       21         4.1. 定義体ライセンスの追加       21         4.1.1. ライセンスの取得       21         4.1.2.専用 SD カードへのライセンス追加手順       26         4.2. プローブロジックライセンスの追加       28         4.3. YIM フォルダの作成       29
3.2.2 PC との接続 (SWX600:リモートコントローラ設定)       18         3.2.3. Ethernet 接続時にエラーが発生した場合の確認事項       20         4. プログラミング環境のセットアップ       21         4.1. 定義体ライセンスの追加       21         4.1.1. ライセンスの取得       21         4.1.2.専用 SD カードへのライセンス追加手順       26         4.2. プローブロジックライセンスの追加       28         4.3. YIM フォルダの作成       29         4.4. 各種設定ファイルのロード       31
3.2.2 PC との接続 (SWX600:リモートコントローラ設定)       18         3.2.3. Ethernet 接続時にエラーが発生した場合の確認事項       20         4. プログラミング環境のセットアップ       21         4.1. 定義体ライセンスの追加       21         4.1.1. ライセンスの取得       21         4.1.2.専用 SD カードへのライセンス追加手順       26         4.2. プローブロジックライセンスの追加       28         4.3. YIM フォルダの作成       29         4.4.1 定義体ファイルのロード       31         4.4.1 定義体ファイルのロード       32
3.2.2 PC との接続 (SWX600:リモートコントローラ設定)       18         3.2.3. Ethernet 接続時にエラーが発生した場合の確認事項       20         4. プログラミング環境のセットアップ       21         4.1. 定義体ライセンスの追加       21         4.1.1. ライセンスの取得       21         4.1.2.専用 SD カードへのライセンス追加手順       26         4.2. プローブロジックライセンスの追加       28         4.3. YIM フォルダの作成       29         4.4. 各種設定ファイルのロード       31         4.4.1 定義体ファイルのロード       32         4.4.2 パラメータファイルのロード       33
<ul> <li>3.2.2 PC との接続 (SWX600:リモートコントローラ設定) 18</li> <li>3.2.3. Ethernet 接続時にエラーが発生した場合の確認事項 20</li> <li>4. プログラミング環境のセットアップ 21</li> <li>4.1. 定義体ライセンスの追加 21</li> <li>4.1.1. ライセンスの取得 21</li> <li>4.1.2.専用 SD カードへのライセンス追加手順 26</li> <li>4.2. プローブロジックライセンスの追加 28</li> <li>4.3. YIM フォルダの作成 29</li> <li>4.4. 各種設定ファイルのロード 31</li> <li>4.4.1 定義体ファイルのロード 32</li> <li>4.4.2 パラメータファイルのロード 33</li> <li>4.4.3. 各種バンドルファイルのロード 34</li> </ul>
3.2.2 PC との接続 (SWX600:リモートコントローラ設定)       18         3.2.3. Ethernet 接続時にエラーが発生した場合の確認事項       20         4. プログラミング環境のセットアップ       21         4.1. 定義体ライセンスの追加       21         4.1.1. ライセンスの取得       21         4.1.2.専用 SD カードへのライセンス追加手順       26         4.2. プローブロジックライセンスの追加       28         4.3. YIM フォルダの作成       29         4.4. 各種設定ファイルのロード       31         4.4.1 定義体ファイルのロード       32         4.4.3. 各種パンドルファイルのロード       34         4.4.4. パラメータの設定       35
3.2.2 PC との接続 (SWX600:リモートコントローラ設定)       18         3.2.3. Ethernet 接続時にエラーが発生した場合の確認事項       20         4. プログラミング環境のセットアップ       21         4.1. 定義体ライセンスの追加       21         4.1. うイセンスの追加       21         4.1. うイセンスの取得       21         4.1.2.専用 SD カードへのライセンス追加手順       26         4.2. プローブロジックライセンスの追加       28         4.3. YIM フォルダの作成       29         4.4. 各種設定ファイルのロード       31         4.4.1 定義体ファイルのロード       32         4.4.3. 各種バンドルファイルのロード       33         4.4.4. パラメータの設定       35         4.4.5. オブジェクトファイル(書き込みファイル)のロード       36
3.2.2 PC との接続 (SWX600:リモートコントローラ設定)       18         3.2.3. Ethernet 接続時にエラーが発生した場合の確認事項       20         4. プログラミング環境のセットアップ       21         4.1. 定義体ライセンスの追加       21         4.1.1. ライセンスの追加       21         4.1.2.専用 SD カードへのライセンス追加手順       26         4.2. プローブロジックライセンスの追加       28         4.3. YIM フォルダの作成       29         4.4. 各種設定ファイルのロード       31         4.4.1 定義体ファイルのロード       32         4.4.2 パラメータファイルのロード       33         4.4.4. パラメータの設定       35         4.4.5. オブジェクトファイル(書き込みファイル)のロード       36         4.5. ターゲットシステムとの接続       38

5.1. プログラミング実行手順
6. SWX600(リモートコントローラ)画面の説明42
6.1. Basic Operation(デバイスファンクション実行画面)43
6.2. Parameter Table 1(パラメータ設定画面)
6.3. File Transfer(ファイル転送画面)45
7. YIM フォルダ
7.1. YIM フォルダの構成
7.2. プログラミング環境の管理47
7.2.1. YIM フォルダの保存方法 (転送元の操作)47
7.2.2. YIM フォルダのロード方法 (転送先の操作)48
8. KEY ファイル
8.1. KEY ファイルの作成
9. YSM ファイルのバッファ領域 SUM 値チェック機能51
9.1. YSM ファイルについて
9.2. YSM ファイルの作成51
10. EXT キーと CSB ファイル
10.1. CSB ファイルのフォーマット53
10.2. CSB ファイルの作成例55
11. YCM ファイル
11.1. YCM ファイルのフォーマット56
11.2. YCM ファイルの作成例
11.3. YCM ファイルの使用方法
12. 用語一覧60
12.1. 用語一覧

### 1. 概要・特長

この章では、NETIMPRESS avant シリーズの製品概要、プログラミング環境の構成、および、プログラミン グ開始までに必要な操作の流れについて説明します。

### 1.1. NETIMPRESS avant シリーズの概要

NETIMPRESS avant は、基板実装状態のまま、フラッシュ ROM 内蔵マイコン、ならびに、マイコンの外部 バスに接続されたフラッシュ ROM への高速プログラミングをおこなうインサーキットプログラマです。



本機に挿入する専用 SD カード内に、各種マイコンのプログラミング用のファームデータ(定義体)を追加することにより、各種デバイス(ECU)に対応することができます。

SD カードには、お客様がご利用になるプログラミング条件をライセンス付加することによって、プログラミング対象デバイスを追加することができます。

プログラマ本体は、1000BASE-T のインターフェースを備えており、SWX600(リモートコントローラソフト ウェア)を使用して、ホスト PC 上でプログラミング条件の設定とプログラマ本体の操作が可能です。また、プ ログラミング条件は、SD カード内に保存されますので、スタンドアロン(PC レス)でのご使用いただけます。

SWX610(リモートパッケージ、有償ソフト)のご利用によって、自動制御の生産ラインシステムの構築も可能です。

	<ul> <li>マイコン用プログラミングファームデータを格納する SD カードです。 プログラマ本体に挿入することで各種デバイスへの書込みに対応すること ができます。</li> </ul>
	<ul> <li>ライセンスを追加することでプログラミング対象デバイスを追加すること ができます。</li> </ul>
専用 SD カード	<ul> <li>初期出荷時の SD カードにはライセンスが付加されておりません。ご使用の際には、ライセンスの追加を必ず行ってください。</li> </ul>
	ライセンスの追加方法については、本マニュアルにある、「4.1 定 義体ライセンスの追加」を参照してください。
	<ul> <li>ライセンスがサポートしている、同じシリーズのマイコンへのプログラミングは、弊社から別途提供しているマイコンパックを適用することによって対応可能です。</li> </ul>
	<ul> <li>マイコンパックについては、本マニュアルにある、「4.4 各種設定フ アイルのロード」を参照してください。</li> </ul>



弊社提供の専用 SD カードをお使いください。専用 SD カード以外では正常に動作致しません。 (市販の SD カードはご使用できません。)

### 1.2. 通信環境

ホスト PC とプログラマ本体の通信には、Ethernet 標準の TCP/IP を使用します。そのため、ホスト PC 側に 対応するインターフェースが必要です。インターフェースがない場合には、増設してください。

(プログラマ本体側の端子は 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T 規格に準拠しています)

### 1.3. プログラミング開始までの流れ

製品を購入してから、プログラミングを開始するまでの基本的な流れを以下に示します。

具体的な設定手順については、それぞれの参照先をご覧ください。



# 2. ハードウェア、ソフトウェアの確認(標準的な構成)

### 2.1. ハードウェア

- NETIMPRESS avant プログラマ本体(型番 AFX100)
- 専用 AC ケーブル
- SD カード (型番 AFM700)
- プローブケーブル (PHX400 or PHX410)
   お客様のご利用になるターゲット環境により異なります。
- ホストPC
   Windows OS(Windows7 32bit・64bit / Windows 10 32bit・64bit)に対応。
- Ethernet ケーブル

必ず、別売の専用 AC ケーブルをご使用ください。

## 2.2. ソフトウェア

SWX600 (リモートコントローラ)
 各種ファイルのダウンロード、デバイスファンクションの実行、各種パラメータの設定をおこなう際に使用します。

🗱 Folder / File List	– 🗆 🛛	SWX600 Version 1.00				- 🗆 X
Find	All View	Current IMPRESS Module				Communication Check
View : All Files and Folders	741 100	МСИ ТҮРЕ	Definition Program	License MICOM	PACK No.	Execute YMN
		License Information Host Communication	File Transfer Basic Operation	Configuration Parameter Table 1	Version Parameter Table 2	ОК
						Cancel
		Ethernet Setting		Memo		Exit
		a. IP Address	192.168.0.1	• memo		SWX600 Version
		b. Port Number	1000	Communication Check		Probe Select Info

AZ481 (KEY ファイルジェネレータ)
 KEY ファイル(デバイスのセキュリティチェック用ファイル)の作成、YSM ファイル(オブジェクトの SUM 値チェック用ファイル)の作成の際に使用します。



# 3. ソフトウェアのセットアップ

### 3.1. ソフトウェアのインストール

プログラミング環境の構築にあたり、下記の2つのソフトウェアを使用します。

- SWX600 (リモートコントローラ)
- AZ481 (KEY ファイルジェネレータ)

これらの、プログラマへの各種設定をおこなうソフトウェアは弊社ホームページから提供しています。 下記の URL からダウンロード取得してください。

https://support.dts-insight.co.jp/product/support\_netimpress/download/

DTS インサイト Our insight, your value		サポートTOP 製	品サポート一覧	✓ ⑦ ログイン	~	JP EN     A+ 新規ユーザ登録
Support TOP > NETIMPRESS サポート > <	ダウンロード					
×==-	NETIM	PRESS サポ	ート			
> ダウンロード						
> データのアップロード	ダウンロー	- F				
<ul> <li>&gt; マイコンパック/定義体検 索</li> </ul>						
	キーワードか	ら絞り込む				
> 有償サービスのご案内	0000#1	ビ入力				絞り込む
→ お問い合わせ、修理依頼 ビ → 訪問い会わせ、修理依頼 ビ → 該非到定素ババラメータ ビ	PC用ソフトウ: 製品シリーズ名	27 VIII 7	トアップガイド	サポートサービスの	のご案内	
シート)発行のご依頼 シート)発行のご依頼	NETIMPRESS NETIMPRESS NETIMPRESS avant / acorde	want/acorde NETIMPR トウェア ている資料はサポートサイトの: MODEL SWX600	ESS next / G-NE ユーザ登録がお津 Rev 1.32	TIMPRESS NETIM れみで、かつ親島登録がお Files for Download SWX600_132_64bit.zip よ SWX600_132_32bit.zip	PRESS air 済みの方のみ1 DATE 2024/02/29 2024/02/29	Notas Notas リモートコントロール ソフトウエア (Windows 7/10/11 64bit) リモートコントロール
シート)発行のご依頼	NETIMPRESS PC用ソフ の、マークがつい す。 NETIMPRESS avant / acorde NETIMPRESS avant / acorde	want/acorde NETIMPR トウェア ている資料はサポートサイトの: MODEL SWX600 SWX600	ESS next / G-NE ユーザ登録がお決 1.32	TIMPRESS NETIM (みで、かつ製品登録がお Files for Download SWX500_132_64bit.zip よ SWX500_132_32bit.zip よ	PRESS air 済みの方のみれ DATE 2024/02/29 2024/02/29	NOCCS リモートコントロール ソフトウェア (Windows 7/10/11 dobit) リモートコントロール ソフトウェア (Windows7/10 32bit)
- Morride G (174-2-2-5- シート)発行のご依頼	NETIMPRESS PC用ソフ の、マークがつい す。 NETIMPRESS avant / acorde NETIMPRESS avant / acorde	want/acorde NETIMPR トウェア ている資料はサポートサイトの: MODEL SWX600 SWX600	ESS next / G-NE ユーザ登録がお漆 れって 1.32 1.32 1.05	TIMPRESS NETIM Rみで、かつ製品登録がお Files for Download SWX600_132_64bit.zip と SWX680_132_32bit.zip と SWX680_105.zip と	PRESS air 済みの方のみ1 DATE 2024/02/29 2024/02/29 2020/04/16	NCCES ソモートコントロール ソフトウェア (Windows 7/10/11 G4bit) リモートコントロール ソフトウェア (Windows7/10 32bit) IPアドレス撥定ツール (NETIMPRESS acorde 用)
- Morride G(17/A-2-2-0) シート)発行のご依頼	NETIMPRESS NETIMPRESS マークがついず。 NETIMPRESS avant / acorde NETIMPRESS avant / acorde NETIMPRESS avant / acorde	want/acorde NETIMPR トウェア ている資料はサポートサイトの: MODEL SWX600 SWX680 AZ481	ESS next / G-WE ユーザ登録がお決 1.32 1.32 1.32 2.20	TIMPRESS NETIM Rみで、かつ製品登録がお Files for Download SWX600_132_64bit.zip き SWX500_132_32bit.zip き SWX580_105.zip き az481_220.zip き	PRESS air 済みの方のみ1 DATE 2024/02/29 2024/02/29 2020/04/16 2017/03/30	Notes Notes リモートコントロール ソフトウエア (Windows 7/10/11 64bit) リモートコントロール ソフトウエア (Windows 7/10/31 ロール ジフトウエア (Windows 7/10/31 Subit) IPアドレス独定ツール (NETIMPRESS acorde 用) KEYファイルジェネ レータ
- Morride G (1724-2-2-2-2-2-2-2-2-2-2-2-2-2-2-2-2-2-2-	NETIMPRESS NETIMPRESS マークがつい マーク マークがつい マーク マークがつい マーク マークがつい マーク マークがつい マーク マークがつい マーク マークがつい マーク マークがつい マーク マークがつい マーク マークがつい マーク マーク マーク マーク マーク マーク マーク マーク	NETIMPR           トウェア           ている資料はサポートサイトの:           MODEL           SWX600           SWX660           SWX660           SWX660           A2481           A2486	ESS next / G-NE ユーザ登録がお湯 1.32 1.32 1.05 2.20 1.02	TIMPRESS NETIM Rみで、かつ製品登録がお Files for Download SWX600_132_64bit.zip さ SWX600_132_32bit.zip さ SWX680_105.zip よ az481_220.zip よ az486_102.zip よ	PRESS air 済みの方のみ1 DATE 2024/02/29 2024/02/29 2020/04/16 2017/03/30 2017/05/24	Notes           リモートコントロール ソフトウェア           ソレートコントロール           ソフトウェア           Vimidows 7/10/11           64bit)           リモートコントロール           ソフトウェア           VWindows7/10           32bit)           IPアドレス設定ツール           (METIMPRESS acorde 用)           KEYファイルジェネ レータ           YB0ファイルジェネ レータ

本マニュアルでは、SWX600(Ver1.00)の使用を前提としています。異なるバージョンをご使用の場合、 画面構成が異なる箇所がありますので、上記リンクから最新版をダウンロード・インストールしてご使 用下さい。

ソフトウェアは、ZIP ファイルとなっていますので、ホスト PC 上の任意のフォルダに解凍の上、インストールを行ってください。ソフトウェアのインストールが完了すると、デフォルトでは、Windows [スタート] メニュー - <すべてのプログラム> - <DTS INSIGHT Tools>に、アイコンが登録されます。

● 各ソフトウェアの対応 OS など、インストールの諸条件については、「SWX600 ソフトウェアマニュア ル」(SWX600mnJnn.pdf)、「AZ481 KEY File Generator KEY ファイル作成ツール インストラクシ ョンマニュアル」(AZ481mnJnn.pdf)をご確認ください。(nn の部分は、マニュアルの版数を示して います)

### 3.1.1. SWX600(リモートコントローラ)のインストール手順

① ダウンロードした ZIP ファイル(SWX600\_nnn\_64bit.zip nnn はバージョン番号)をダブルクリック して解凍します。

📕   <del>↓</del>   tmp			_	
ファイル ホーム 共有 表示				~ 🕐
← → ~ ↑ 🖡 > PC > TIH0253500	A (C:) → tmp	ن ~	tmpの検索	م ر
名前	更新日時	種類	サイズ	
SWX600_107_64bit.zip	2019/03/12 17:32	ZIP ファイル	1,163 K	В
1 個の項目				

② 「Setup.exe」をクリックしてインストール画面を開きます。

📜   ╤   SWX600_107_64bit			– 🗆 X
<b>ファイル</b> ホーム 共有 表示			~ 🛛
←      →      ✓      ↑      ▲      ベ      02902122      ・     デス	クトップ > SWX600_107_64bit	ٽ ~	SWX600_107_64bitの検索 🔎
名前	更新日時	種類	サイズ
💐 setup.exe	2019/03/07 11:49	アプリケーション	831 KB
🕞 SWX600_Setup.msi	2019/03/07 11:49	Windows インストーラー.	1,231 KB
2 個の項目			

この時点では、まだインストールは完了していません。引き続き、以下の手順に従って、ソフトウェア のインストールをおこなってください。

③ インストーラの指示に従って、SWX600(リモートコントローラ)のインストールをおこなってください。

🛃 SWX600			_		×
Welcome to the SWX6	00 Setup Wiza	rd			
The installer will guide you through the	e steps required to insta	ll SWX600 on y	our com	outer.	
WARNING: This computer program is Unauthorized duplication or distributio or criminal penalties, and will be prose	protected by copyrigh in of this program, or an ecuted to the maximum	t law and interne y portion of it, m extent possible	ational tre ay result under th	eaties. in seven e law.	e civil
	Cancel	< <u>B</u> ack		<u>N</u> ext	,
🛃 SWX600			_		×
Select Installation Fold	er			1	

🛃 SWX600	- 🗆 X
Select Installation Folder	
The installer will install SWX600 to the followin To install in this folder, click "Next". To install t	インストール先の指定 (通常は、初期設定のままで問題ありません)
Eolder: [C:\Program Files\DTS INSIGHT Tools\SW>	K600\ Browse Disk Cost
Install SWX600 for yourself, or for anyon	e who uses this c ユーザの指定 (通常は、初期設定のままご使用ください)
O Just me	Cancel <back next=""></back>



🛃 SWX600		_		×	
Confirm Installation				5	
The installer is ready to install SWX600 on your computer.					
Click "Next" to start the installation.					
					インストールの開始
			_		
Cancel	<u>B</u> ack		Nex	d>	>

④ 下記のダイアログが表示されたら、インストール完了です。

🛃 SWX600 —	
Installation Complete	<b></b>
SWX600 has been successfully installed.	
Click "Close" to exit.	
Please use Windows Update to check for any critical updates to the .NET Framewo	インストーラの終了
Cancel	Close
- Martin	

### 3.1.2. AZ481(KEY ファイルジェネレータ)のインストール手順

① AZ481(KEY ファイルジェネレータ)を弊社ホームページからダウンロードします。

https://support.dts-insight.co.jp/product/support\_netimpress/download/

PC用ソフ の マークがつい す。	<b>トウェア</b> ている資料はサポートサイトのユー	ザ登録がお済	みで、かつ製品登録がお	済みの方のみた	がダウンロード可能で
製品シリーズ名	MODEL	Rev	Files for Download	DATE	Notes
NETIMPRESS avant / acorde	SWX600	1.32	SWX600_132_64bit.zip	2024/02/29	リモートコントロール ソフトウェア (Windows 7/10/11 64bit)
NETIMPRESS avant / acorde	SWX600	1.32	SWX600_132_32bit.zip	2024/02/29	リモートコントロール ソフトウェア (Windows7/10 32bit)
NETIMPRESS avant / acorde	SWX680	1.05	SWX680_105.zip 🛃	2020/04/16	IPアドレス設定ツール (NETIMPRESS acorde 用)
NETIMPRESS avant / acorde	AZ481	2.20	az481_220.zip 🛃	2017/03/30	KEYファイルジェネ レータ

ダウンロードした ZIP ファイル(az481\_nnn.zip。nnn はバージョン番号)を解凍するとフォルダが作成されます。



③ 解凍されたフォルダの中にある「setup.exe」をダブルクリックしてインストーラを起動します。

← → × ↑ 📕 > PC > TIH02	53500A (C:) > temp > AZ481 > az481_220		ٽ ~	az481_220 🔎
📔 ドキュメント	<b>^</b> 名前 ^	更新日時	種類	サイズ
🔚 ピクチャ	az481.CAB	2019/03/14 10:02	キャビネット ファイル	1,595 KB
🔞 ビデオ	XZ481mnE03.pdf	2019/03/14 10:02	Adobe Acrobat Docume	396 KB
🐌 ミュージック	AZ481mnJ05.pdf	2019/03/14 10:02	Adobe Acrobat Docume	639 KB
🐛 TIH0253500A (C:)	🛞 setup.exe	2019/03/14 10:02	アプリケーション	137 KB
🛫 関係者外秘_Sales (¥¥fs¥Busine	ss¥EP) (O:)	2019/03/14 10:02	MASM Listing	4 KB
🛫 02902496 (¥¥fsx.yokogawa-dig	ital.com¥Us 🗸			
5 個の項目				

この時点では、まだインストールは完了していません。引き続き、以下の手順に従って、ソフトウェア のインストールをおこなってください。



④ インストーラの指示に従って、AZ481(KEY ファイルジェネレータ)のインストールをおこなってください。

₩ KEY File Generator Setup ×
Welcome to the KEY File Generator installation program. Setup cannot install system files or update shared files if they are in
use. before proceeding, we recommend that you close any applications you may be running.
援 KEY File Generator Set インストール ×
Begin the installation by cline button below.
Directory: C:¥Program Files (x86)¥KEY File Generator¥
Exit Setup インストール先の指定 (通常は、初期設定のままで問題ありません)
B KEY File Generator - Choose Program Group
Setup will add items to the group shown in the Program Group box. You can enter a new group name or select one from the
Charling Groups list. プログラムグループ先の指定
Program Group: DTS INSIGHT Tools (通常は、初期設定のままご使用くたさい)
E⊻isting Groups:
Administrative Tools
Continue Cancel

⑤ 下記のダイアログが表示されたら、インストール完了です。



### 3.2. Ethernet 接続設定

### 3.2.1. プログラマ本体の IP アドレス設定

ホストPCからEthernet経由でプログラマをコントロールできるようにするため、IPアドレスを設定します。 下記手順に従い、設定を行ってください。

※キー操作を誤った場合は、一度「QUIT」ボタンを押し、再度②から設定を行ってください。

NETIMPRESS avant は、DHCP には対応していません。固定 IP アドレスを割り当ててご使用ください。

① プログラマ本体に SD カードと専用 AC プローブケーブルを差し、電源を投入してください。



電源投入後、プログラマ本体の LCD が「initialize SD CARD INIT / EHTER INIT」のままの表示になる場合は、一度プログラマ本体の電源を OFF にして、SD カードが正しく差し込まれていることを確認してください。SD カードが挿しこまれていない場合、IP アドレスの設定はできません。

② 下記手順でプログラマ本体のキーを操作してください。

MENU キー押下 ⇒ ◀キー 2 回押下 ⇒ ▲▼キーでカーソルを"IP ADDRESS"に合わせ SET キー押下





③ ▲▼▶◀キーを操作して、プログラマ本体に設定する IP アドレスとポート番号を入力してください。

IP ADDRESS 192.168.	; 0.	2
PORT 1000 h		
QUIT:Back ▼▲:Cha	SE1 nge	T:Exec ◀►:Cursor

④ SET キーで設定完了

ホスト PC や同じネットワークに接続されている機器の IP アドレスと重複しないようご注意ください。

### 3.2.2 PC との接続 (SWX600:リモートコントローラ設定)

プログラマ本体を SWX600(リモートコントローラ)から制御する環境を設定します。

- Ethernet ケーブル(10BASE-T, 100BASE-TX/1000BASE-T)を使用して、ホスト PC とプログラマ本体を 接続します。
- ② ホスト PC で、SWX600(リモートコントローラ)を起動します。
   Windows [スタート]メニュー <すべてのプログラム> <DTS INSIGHT Tools> <SWX600>
- ③ 「Host Communication」タブで、プログラマ本体に設定した IP アドレス、ポート番号を入力してください。

入力を終えたら、"Communication Check" ボタンをクリックしてください。

SWX 600 Version 1.00				– 🗆 X
Current IMPRESS Module				Communication Check
MCU TYPE	Definition Program L	icense MICOM P	ACK No.	
CM UNDEFINED				Execute YMN
License Information	File Transfer	Configuration	Version	
Host Communication	Basic Operation	Parameter Table 1	Parameter Table 2	OK
				Cancel
Ethernet Setting		Memo		Exit
a. IP Address	192.168.0.xxx	memo		SWX600 Version
b. Bort Number	1000			1.00
b. Port Number	1000	Communication Check		Drobe Select Info
				PROBE1

④ ホスト PC とプログラマ本体間の Ethernet 通信が確立されるとホスト PC からプログラマ本体への制御が 可能になります。



Q

通信エラーにより、下記のダイアログウィンドウが表示された場合、ホスト PC とプログラマ本体の 接続が完了していません。接続の状態や設定を再度ご確認ください。

Commun	ication	×
8	Can not Connected to NETIMPRESS. Press reset key on NETIMPRESS and correct the irreagal value in Host Configuration window.	
	OK	

### 3.2.3. Ethernet 接続時にエラーが発生した場合の確認事項

Ethernet ケーブルはホスト PC、 プログラマ本体に正しく接続さ れていますか?	<ul> <li>ホスト PC、および、プログラマ本体のコネクタに Ethernet ケーブ ルが間違いなく接続されている事を確認してください。</li> <li>Ethernet ハブを使用している場合は、ハブに接続されていることも 確認してください。</li> </ul>
	<ul> <li>プログラマ本体に設定した IP アドレスが正しく入力されている事 を確認してください。</li> </ul>
	▶ 本マニュアル「3.2.1 プログラマ本体の IP アドレス設定」を 参照してください。
IP アドレスは正しく設定されて	<ul> <li>ホスト PC や同じネットワークに接続している機器に設定されている IP アドレスと重複していないことを確認してください。</li> </ul>
いますか?	<ul> <li>ホスト PC が IP アドレスを自動的に取得する設定(DHCP)になっている場合、NETIMPRESS avant と接続できません。必ず IP アドレスを設定してください。</li> </ul>
	<ul> <li>サブネットマスクの設定に従った正しい IP アドレスをホスト PC 側、および NETIMPRESS avant に設定して下さい。 サブネットマスクが 255.255.255.0 の場合、上位 24 ビットはホ スト PC と NETIMPRESS avant で共通の値とする必要があります。</li> </ul>
ポート番号は正しく設定されて いますか?	<ul> <li>プログラマ本体に設定したポート番号が正しく入力されている事を 確認してください。特に設定を行ってない場合は、デフォルト値の "1000" を入力してください。</li> </ul>
	▶ 本マニュアル「3.2.1 プログラマ本体の IP アドレス設定」を 参照してください。
	<ul> <li>プログラマ本体のサブネットマスクのデフォルト値は 255.255.255.0 となっています。サブネットマスクは、ホスト PC 側の設定に合わせてください。</li> </ul>
サブネットマスクについて	<ul> <li>変更が必要な場合は、</li> <li>「NETIMPRESS avant 操作マニュアル」</li> <li>(NETIMPRESS_avant_stand-alone_smnjnn.pdf)にある、</li> <li>「2.12.2. SUBNET MASK」をご参照の上、設定してください。</li> </ul>

# 4. プログラミング環境のセットアップ

### 4.1. 定義体ライセンスの追加

プログラミング環境の対象マイコンに対応した定義体を使用するためには、定義体ごとに専用 SD カードにラ イセンスを追加する必要があります。

ライセンスの追加に必要なライセンスファイル(拡張子.LCT)は、ご購入時に提供されるライセンスシートを使用して弊社ホームページ上から製品登録を行う事で取得できます。

	<ul> <li>ファイル名は、ライセンス型名_シリアル番号_SD シリアル番号.LCT に なります。</li> </ul>
ライヤンスファイル	例:FCX839-S2_U191Y1234NL_UAB12345FS.LCT
	<ul> <li>弊社ホームページから製品登録を行うことで取得できます。</li> <li><a href="https://support.dts-insight.co.jp/">https://support.dts-insight.co.jp/</a> </li> <li>(ライセンスファイルは製品登録後にEメールで配信されます。)</li> </ul>

### 4.1.1. ライセンスの取得

(1) お手元に納品物のライセンスシートと専用の SD カードをご準備下さい。

下記、青枠部分が製品登録時に必要な情報となります。

ライセンスシート(A4 用紙)

VE	MH	RESS avant
VEII	VIPT	KESS dlui ue
NETIMPRE	SS avant/acor	de Software Authorization
		2010/01/15
		2013/01/12
MODEL	FRX803	
CONTENTS	License for Prog	rammer
S/N	U191Y0007NL	
CHECK CODE	123	
This locate shart is read		
This Romae sheet is regulation of the second s	i for when issuing a license and	s and assing the fire technical suggest. We will not value this bated for valueser
This looma sheet is regard mation, Process step Point         Point           名名目前         クーレーンの時 学校してください。	1 for when issuing a tooms wet. とテクニカルヤボートを選	s and making for the machined support. We will not when the statement () s all code c or s at
This Roma sheet is regar match Phase Mag Paia A Martin J インンの研 確実してください。	i for when issuing a license wet. とテクニカルヤボートを受	s and analog for the machinest support. We will not remain this plane for whatever Installing Diff of your of the support

専用 SD カード



(2)弊社製品サポートサイトにアクセスし、ログインしてマイページに進みます。

(ユーザ登録がまだのお客様は、新規ユーザ登録後にログインして下さい。)

URL: https://support.dts-insight.co.jp/

DTS インサイト Our Insight, your value	サポートTOP	製品サポート一覧 >	シログイン	JP EN 2+新規ユーザ登録
Support TOP				
製品ご購入後のサポート				
サポートサイトでは、ご購入後のお問い合わせの受付のほか、FAQ す。ご購入ただいた製品のソフトウェア、ライセンスをご利用にな	や、製品とあわせてご作 る際は、マイページにE	使用いただける定義ファイル、 ログインして、製品のご登録を	、保守ご加入中のお客様向け をお願いいたします。	の情報などを提供しておりま
FAQ Q&		ご購入後の各種	お問い合わせ	

(3)マイページの "製品登録 / ライセンス発行"ボタン (1 製品のみ登録する場合) もしくは、
 "一括製品登録 / 一括ライセンス発行"ボタン(複数製品を一括登録する場合)をクリックし、
 製品の登録フォームに進みます。

DTS インサイト Our insight, your value	サポートTOP 製品サポート一覧 >	BD0701 2714-9
port TOP > マイページ		
イページ		
ユーザ情報 / 変更	利用製品一覧	製品情報登録
ご登録いただいているお客様情報の確認、変更 よこちら	登録済み製品のサービス状況など閲覧いただけ ます	製品登録 ライセンス発行 >>
ユーザ情報/変更はこちら >	利用製品一覧はこちら >	ー括製品登録 一括ライセンス発行 >
		◎登録方法については <u>こちら</u> をご参照ください

(4)製品の登録ページ上で、納品されたライセンスシート、SD カード記載の内容を入力し、"確認する" ボタンを押して、確認画面の表示に間違いが無い事を確認の上、登録を行います。

DTS インサイト Our Insight, your value	サポートTOP 製品サポート一覧 🗸 🕞	ア EN       ログアウト
Support TOP > マイページ > 製品情報登録 > き	収品登録/ライセンス発行	
製品登録/ライセン	ス発行	
製品型番(MODEL)	例: S2X600/N * ライセンスシートに記載されているソフトウェアライセンスのMODEL番号を入力します。 ハードウェア製品の場合、製品ラベルに印字されているMODEL番号を入力します。 登録フォームへ進む	ライセンスシート記載の MODEL 欄の内容を入力

PDTS インサイト		
Our insight, your value Support TOP > マイページ > 製品情報登録 > 製品登録/ラィ	サホートIDP 製品サホート一覧 *	
	<b>/</b>	
製品豆球/フイセン人発	ſŢ	
以下各項目ご入力後、「確認する」ボタンをクリックしてく	ださい。	
STEP 入力	STEP 2 確認 登録完了	
製品カテゴリ1	NETIMPRESS	
製品カテゴリ2 製品型番(MODEL)	NETIMPRESS avant / acorde FCX839-S2	ライセンスシート記載の S/N 欄の内容を入力
製品シリアルNo.(S/N) <u>必須</u>	例:U123P4567NL または ABC12345XX ライセンスシートに記載されているソフトウェアライセンスのシリアル番号(	IS/N)を入力します。
専用SDカードのシリアル No  参須	例:XXX12345FC または XXX12345FS ライセンス適用対象とする専用SDカードのシリアル番号を入力して下さい。	ライセンス適用先の 専用 SD カードの シリアルNo.を入力
チェックコード 参須	例:123	
	確認する	ライセンスシート記載の Check Code 欄の内容を入力

複数ライセンスの製品登録を行う場合は、CSV ファイルを用いた一括登録が便利です。

● テキストエディタで一括登録用の CSV ファイルの作成



• CSV ファイルの書式(CSV ファイル内に複数の製品カテゴリの混在も可能です。)

製品カテゴリ	フォーマット
NETIMPRESS 本体	製品型名,製品シリアル番号,,,,,,
プログラマ定義体ライセンス	製品型名,製品シリアル番号,,,専用 SD カードのシリアル番号,,,チェックコード
有償マイコンパック	製品型名,製品シリアル番号,,,,,チェックコード
プローブロジックライセンス	製品型名,製品シリアル番号,,,,NETIMPRESS 本体(AFX100/AFX210)のシリアル番号,,チェックコード
有償 PC ソフトウェア	製品型名,製品シリアル番号,,,,,チェックコード

※カンマの位置、個数にご注意下さい。

#### ● 一括製品登録/一括ライセンス発行ページでの CSV ファイルの指定



(5)製品登録が完了すると、ライセンスファイルが添付されたメールが届きます。

From: DTS INSIGHT Customer Support <web\_server@dts-insight.co.jp> Date: 2025年xx月Xxx日(月) 10:10 Subject: 製品登録完了 / ライセンスファイル発行のお知らせ To: <xxxxxx@dts-insight.co.jp>

#### xxxxxx樣

この度は、弊社製品をご登録いただきましてありがとうございます。 製品のご登録が完了いたしました。

【ソフトウェア製品をご登録いただいたお客様へ】 ライセンスを必要とするソフトウェア製品をご登録いただいた場合は、 本メールにライセンスファイルを添付していますので、 こちらをご使用ください。

■製品名とシリアルNo / Product and Serial No. [製品名 / Product]: NETIMPRESS avant / acorde [製品型番 / Model]: FCX839-S2 [シリアル番号 / Serial No.]: U194Y0001NL

このメールは送信専用メールアドレスから自動配信しています。 このメールにご返信いただいてもお答えできませんのでご注意ください。 This email is for sending only. We can't respond if you reply to this email.

DTSインサイトカスタマサポート DTS INSIGHT Customer Support

### 4.1.2.専用 SD カードへのライセンス追加手順

- ① ライセンスファイル(.LCT)を、ホスト PC のローカルフォルダにコピーします。
- ② SWX600(リモートコントローラ)を起動して、NETIMPRESS avant に接続します。
- ③ 「License Information」タブをクリックして開きます。
   "Add License"ボタンより、ライセンスファイルを選択するウィンドウを開きます。

	sample	e.YIM		Communicatio Check
	Definition Program L	icense MICOM	PACK No.	Execute YMN
	Dania Oranatian	Descendes Table 4	December Table 0	
License Information	File Transfer	Configuration	Version	ОК
SD Serial No.	AFX Serial I	40.		Cancel
UUC12001FS	UUB270	02FP		Cancer
Definition Program License	/ Probe Logic Licence			Exit
License List	-	Add Lice	nse	SWX600 Version
License S	erial No. Expi	.re?	Add License	1.07
		Read Lie	cense	Probe Select Inf
		F	Read License	PROBE1
		- Save Lic	ense	
		Sa	ave To Text File	
		- SD Card	Format	
			Format	

④ ①で準備したライセンスファイルを選択します。

icense File Select ← → ∽ ↑  → PC → TIH0253500A (C:) → tmp	✓ ひ tmpの検索	× م	
整理 ▼ 新しいフォルダー		::: • ?	
▲ クイック アクセス	更新日時	種類	
■ デスクトップ オ	2019/03/12 17:39	LCT ファイル	
🖊 ダウンロード 👒			
☐ ドキュメント ★	ライセンスファイル	レ(xxxx.LCT)を	と選択
E05+v ★ v <			
ファイル名( <u>N</u> ): U111P9999AL_FRX830.LCT	✓ License Files( 開く( <u>O</u> )	*.LCT;*.LCP) ~	「OK」ボタンで確定する

⑤ "Load License File and Add License"ボタンをクリックすると、確認ダイアログが開きます。
 「OK」ボタンを押すと、SD カードにライセンスが追加されます。







プログラマ本体のスタンドアロン操作では、下記の手順で、使用可能なライセンスと SD カードのシリ アル番号をご確認いただけます。

- ライセンス表示: 「MENU」  $\rightarrow$  P8  $\rightarrow$  READ LICENSE
- SD カードのシリアル番号表示: 「MENU」→ P8 → SERIAL NUMBER

### 4.2. プローブロジックライセンスの追加

NETIMPRESS avant は、プローブケーブルとして PHX400、PHX410 を提供しています。PHX400 は様々な インターフェースに対応するマルチインターフェースケーブルです。初期設定でシリアル、SPI を標準対応し、 NETIMPRESS avant にプローブロジックライセンスを追加することで対応インターフェースを拡張すること ができます。

PHX410 では CAN/CAN-FD 用プローブケーブルです。

プローブロジックライセンスの追加は「4.1. 定義体ライセンスの追加」と同様に行ってください。

	<ul> <li>ファイル拡張子は LCP です。</li> <li>ファイル名は、ライセンス型名_シリアル番号_AFX 本体シリアル番号.LCP になります。</li> </ul>
ライセンスファイル	<ul> <li>例: PLX420_U191U1234NL_KAB12345FP.LCT</li> <li>● 弊社ホームページから製品登録を行うことで取得できます。</li> <li>(ライセンスファイルは製品登録後に E メールで配信されます。)</li> </ul>
	https://support.dts-insight.co.jp/

### 4.3. YIM フォルダの作成

プログラミングオブジェクトとプログラミング環境の設定は、SD カードに配置する YIM フォルダ(拡張 子.YIM)で管理します。

ライセンスを追加ができましたら、YIM フォルダを作成してプログラミング環境を設定します。

YIM フォルダ	•	拡張子は.YIM です。
	•	SD カードのプログラミング環境を管理します。

→ YIM フォルダの詳細については、本マニュアルの「7. YIM フォルダ」をご参照ください。

- SWX600(リモートコントローラ)の Folder / File List ウィンドウにある、"AFM700"をクリックして選択 します。
- ② メインウィンドウで、「File Transfer」タブをクリックして開きます。
   "Create YIM Folder"ボタンをクリックすると、新規に作成する YIM フォルダ名を設定するウィンドウが 開きますので、任意の名称を入力して「OK」ボタンを押します。

🗰 Folder / File List	- 🗆 🛛	SWX 600 Version 1.00				- 🗆 ×
F	Find All View	Current IMPRESS Module				Communication Check
View: All Files and Folders		MCU TYPE	Definition Program Lic	ense MICOM I	PACK No.	
		CM UNDEFINED				Execute YMN
$\sim$		Host Communication	Basic Operation	Parameter Table 1	Parameter Table 2	
		License Information	File Transfer	Configuration	Version	OK
		IMPRESS Folder	Object Data To and From Buffer	RAM To and	eter Table From AFM700	Cancel
			Load Object	Data	Load Parameter	Exit
		Create YIM folder	Save Object	Data	Save Parameter	SWX600 Version
		Copy YIM folder	Create	Definiti To and	on Program I From AFM700	Probe Select Info PROBE1
		Load YIM folder		Load	d Definition Program	
		Save YIM folder		Cancel	e Definition Program	
		Log File				
		Save Log File	Copy File (L	.oad)		
		Save All Log Files	Copy File (S	Save)		
		Delete Log File	Delete Bundl	e File		
		Delete All Log Files	Delete All Bund	lle Files		
	15					

Folder / File List ウィンドウ内を右クリックし、ポップアップメニューの「Create」を選択して YIM フォルダを作成することもできます。

 ③ YIM フォルダを作成すると、Folder / File List ウィンドウに、作成したフォルダが表示されます。 作成した YIM フォルダを選択して、メインウィンドウの"Select YIM Folder"ボタンをクリックします。 選択対象のフォルダ確認ウィンドウが表示されたら「Select」ボタンを押します。"Select of YIM Folder was finished."が表示されたら YIM の選択完了です。

🐱 Folder / File List —	× SWX600 Version 1.00				– 🗆 X
Find All View	Current IMPRESS Module				Communication Check
View : All Files and Folders	MCU TYPE CM UNDEFINED	Definition Program Li	icense MICOM	PACK No.	Execute YMN
SAMPLE. YIM	Host Communication License Information	Basic Operation File Transfer	Parameter Table 1 Configuration	Parameter Table 2 Version	ОК
	IMPRESS Folder	Object Data	Berom	ator Toblo	Cancel
	Select YIM folder	💀 Module Name	-		Exit
	Crease ministree	SAMPLE.YIM			SWX600 Version
	Delete YIM folder				1.00 Probe Select Info
	Load YIM folder			m	PROBE1
	Save YIM folder		$\sim$	m	
	Log File		Select	Cancel	
	Save Log File	Copy File	(Load)		
	Save All Log Files	Copy File (	(Save)		
	Delete All Log Files	Delete All Bun	ndle Files		



 $\checkmark$ 

Folder / File List ウィンドウで、作成した YIM フォルダをダブルクリックすることによって、 YIM フォルダを選択することもできます。

④ ③で選択した YIM フォルダがカレントフォルダとなり、SWX600(リモートコントローラ)最上部に YIM フォルダ名が表示されます。

	SAMPLE	E.YIM		Communication Check
CU TYPE CM UNDEFINED	Definition Program Lit	ense MICOM	PACK No.	Execute YMN
Host Communication License Information	Basic Operation File Transfer	Parameter Table 1 Configuration	Parameter Table 2 Version	ОК
IMPRESS Folder	Object Data To and From Buffe	r RAM To and	eter Table From AFM700	Cancel
Select YIM folder	Load Object	Data	Load Parameter	Exit
Create YIM folder	Save Object	t Data	Save Parameter	SWX600 Version
Delete YIM folder	Download Data	Check		1.00
Copy YIM folder	Object Data Forma	t Definiti	on Program I From AFM700	Probe Select Info PROBE1
Load YIM folder	MOTOROLA S 🗸	Loa	d Definition Program	
Save YIM folder	Clear Bu	ffer Sav	e Definition Program	
Log File	Bundle File To and From DOS	Area		
Save Log File	Copy File (I	Load)		
Save All Log Files	Copy File (	Save)		
Delete Log File	Delete Bund	le File		
Delete All Log Files	Delete All Bun	dle Files		



カレントフォルダ	•	デバイスファンクション実行時の書き込み環境は、カレントフォルダ (.YIM)です。
	•	SD カードに各種設定ファイルのロードを行った場合、カレントフォルダ に展開されます。

### 4.4. 各種設定ファイルのロード

カレントフォルダに、プログラミング環境設定ファイルをロードします。

定義体ファイル(拡張子.CM)、および、マイコンパックの各種ファイルをご用意ください。マイコンパックは、 下記の弊社ホームページからダウンロードいただけます。

https://support.dts-insight.co.jp/product/support\_netimpress/micom/

https://support.dts-insight.co.jp/mypage/usages/

	•	各種マイコンに対応したプログラミング環境設定用ファイルです。
	•	弊社ホームページよりダウンロード取得してください。
マイコンパック	•	マイコンパックファイルは、自動解凍形式ファイル(EXE ファイル)になっ ています。ダウンロード後、Windows 上でファイルをダブルクリックし て解凍してください。
	•	マイコンパックは、複数のファイルで構成されています。パラメータファ イル(拡張子.PRM)、マニュアル、書き込み制御プログラム(拡張子.BTP)、 readme ファイルなどが含まれます。(マイコンによりファイル内容が異な ります)

### 4.4.1 定義体ファイルのロード

「File Transfer」 タブにある、"Definition Program"グループの"Load Definition Program"をクリックして、 定義体ファイルをロードします。

定義体ファイル	

拡張子は.CM です。
 弊社 HP よりダウンロード可能です。

	SAMPLE	.YIM		Commi	unicatio heck
TYPE	Definition Program Lic	cense MICOM	PACK No.		
CM UNDEFINED				Execu	ite YMI
Host Communication	Basic Operation	Parameter Table 1	Parameter Ta	able 2	
License Information	File Transfer	Configuration	Version		)K
IMPRESS Folder	Object Data To and From Buffe	r RAM To an	neter Table d From AFM700	Ca	ncel
Select YIM folder	Load Object	t Data	Load Parameter	E	xit
Create YIM folder	Save Object	t Data	Save Parameter	SWX600	Versior
Delete YIM folder	Download Data	Check		1	.00
Copy YIM folder	]	Defini	tion Program	Probe Se	elect Inf
Copy YIM folder	Object Data Forma	t Defini	tion Brogrom d From AFM700 ad Definition Brogram	Probe Se	elect Inf OBE1
Copy YIM folder	Object Data Format MOTOROLAS ~	t Defini	tion Pregrom d From AFM700 ad Definition Program	Probe Se	elect Inf OBE1
Copy YIM folder Load YIM folder Save YIM folder	Object Data Formal MOTOROLA S ~ Clear But	t Definition	tion Program d From AFM700 ad Definition Program Ve Deciminant rogram	Probe Se	elect Inf OBE1
Copy YIM folder Load YIM folder Save YIM folder Log File	Object Data Formal MOTOROLA S ~ Clear But	t Definition and the second se	tion Progrem d From AFM700 ad Definition Program re benation Program	Probe Se PRO	elect Inf
Copy YIM folder Load YIM folder Save YIM folder Log File IIII Control Mod Sa ← → ↓ ↑	Object Data Format MOTOROLAS ~ Clear But Iule Select < temp > CM	t ffer	tion Browner de From AFM700 ad Definition Program re Denimien - rogram CMの検索	Probe Se Prot	elect Inf
Copy YIM folder Load YIM folder Save YIM folder Log File Save ← → ← ↑ Save 整理 ← 第	Object Data Formal MOTOROLAS 〜 Clear But Iule Select く temp > CM	t ffer 0 an	lion Program d From AFM700 ad Definition Program 20 Definition Program 20 Definition Program 20 Definition Program	Probe Sec Probe	elect Inf
Copy YIM folder Load YIM folder Save YIM folder Log File 菜菜 Control Mod Sa ← → ~ ↑ Save 整理 ~ 新 Det 名前	Object Data Formal MOTOROLAS ~ Clear But Iule Select く temp > CM	t ffer 更新日時	tion Program d From AFM700 ad Definition Program re Dennine Frogram CMの検索 置類	Probe Sx PRV PRV > PRV PRV	DBE1

### 4.4.2 パラメータファイルのロード

「File Transfer」タブにある、"Parameter Table"グループの"Load Parameter"をクリックして、パラメー タファイルをロードします。

	•	拡張子は.PRM です。
パラメータファイル	•	マイコンパックに同梱されています。
	•	ターゲットシステムのデバイス情報を含むパラメータテーブルファイル です。

	obi_rb85(	OF11 VIM			Communicatio
	Definition Brogram L	icense MICON	A PACK No		Check
701202	FRX	B30	FRX830M14		Execute YMN
Host Communication	Basic Operation	Parameter Table 1	Parameter Tat	ble 2	
License Information	File Transfer	Configuration	Version		OK
IMPRESS Folder	Object Data To and From Buff	er RAM To an	neter Table d From AFM700		Cancel
Select YIM folder	Load Object	ct Data	Load Parameter	>	Exit
Create YIM folder	Save Obje	ct Data	Save Parameter		SWX600 Version
Delete YIM folder	Download Dat	a Check			1.04
www. Parameter File Select				×	Probe Select Info
← → • ↑ 📙 « t	emp > prm	✓ ひ prmの	検索	Q	PROBE1
整理 ▼ 新しいフォルダ	-				
付 Γ+1Χλ	<b>^</b> 名前	^	更新日時	種類	
📰 ピクチャ	V1700M14RX830.	orm	2019/02/19 13:58	PRM ファ	
📲 ビデオ					
🎝 ミュージック				_	
TIH0253500A (C:)	v <			>	
	(ル名(N): V1700M14RX830.)	prm v PRM	Files(*.prm)	~	
771					

### 4.4.3. 各種バンドルファイルのロード

「File Transfer」タブにある、"Bundle File"グループの"Copy File(Load)"をクリックして、必要なバンドル ファイルをロードします。代表的なファイルとしては、KEY ファイル、AMK ファイル、BTP ファイルなどが あります。

バンドルファイル	<ul> <li>定義体ファイル、パラメータファイル、プログラミングオブジェクトを除く、プログラミング環境を設定するファイルの総称です。</li> </ul>
	<ul> <li>弊社が提供するソフトウェアを使用して、お客様が作成したファイルも含みます。(KEY ファイルなど)</li> </ul>
	● 拡張子は.KEY です。
	<ul> <li>デバイスのセキュリティチェックをおこなうためのファイルです。</li> </ul>
KEY ファイル	● AZ481(KEY ファイルジェネレータ)で作成します。
	➡ KEY ファイルの詳細、および作成方法については、本マニュアルの 「8. KEY ファイル」をご参照ください。
	● 拡張子は.AMK です。
AMK ファイル	<ul> <li>マイコンパックに同梱されています。</li> </ul>
	<ul> <li>デバイスのセキュリティチェック用マスターキーファイルです。</li> </ul>
	● 拡張子は.BTP です。
BTP ファイル	<ul> <li>マイコンパックに同梱されています。</li> </ul>
	<ul> <li>デバイスの書込み制御をおこなうプログラムファイルです。</li> </ul>

SWX600 Version 1.00				- 🗆 🗙
Current IMPRESS Module				Communication
	SAMPLE.YIN	N NICON I		Check
701033	FRX830	MICOM	FRX830M02	Execute YMN
Host Communication License Information	Basic Operation P File Transfer	arameter Table 1 Configuration	Parameter Table 2 Version	ОК
IMPRESS Folder	Object Data To and From Buffer RA	File name (File Co	py from HD to DOS Area)	×
Select YIM folder	Load Object Data	Download File Info	, 	
Create YIM folder	Save Object Dat	Folder Path	6	File Select
Delete YIM folder	Download Data Che	File Name close	e.ico	File Select
Copy YIM folder	Object Data Format	Load Area Ourrent Module	O Control A	rea
Load YIM folder	MOTOROLA S 🗸			
Save YIM folder	Clear Buffer			
Log File	Bundle File		OK	Cancel
Save Log File	Copy File (Load)			
Save All Log Files	Copy File (Darro)			
Delete Log File	Delete Bundle File	e		
Delete All Log Files	Delete All Bundle Fi	les		



■ 開く			×
← → × ↑ 📴 « temp → MP	ٽ ~	MPの検索	Q
整理 ▼ 新しいフォルダー			- 🔳 🕐
名前	更新日時	種類	サイズ
YM02R830.YDD	2008/08/09 10:20	YDD ファイル	1 KB
ファイル名(N): VN	402R830 VDD		~
	102110301100	間((0)	キャンヤル

### 4.4.4. パラメータの設定

「4.4.2. パラメータファイルのロード」でロードしたパラメータファイルの設定は、代表的なパラメータを 弊社で初期設定したものです。お客様のターゲットシステムに合わせて、変更が必要な場合があります。

各種パラメータの設定は、「Parameter Table1」タブ画面でおこないます。 主に、マイコンの動作クロック周波数、ターゲット電源検出レベル(TVcc しきい値)、通信ボーレートなどの 設定などをおこないます。

SWX600 Version 1.00					– 🗆 X
Current IMPRESS Module					Communication
	SAI	MPLE.YIM			Check
MCU TYPE	Definition Prog	ram License	MICOM	PACK No.	
701033		FRX830		FRX830M02	Execute YMN
License Information	File Transfer	2	ngaranon	Version	
Host Communication	Basic Operation	Param	neter Table 1	Parameter Table 2	OK
MCU Type 701033		Data Comm	unication		Cancel
TVcc Threshold	2.7 [M]	Interface	CSI	$\sim$	Cancer
MCU Clock Frequency	8.0 [MHz]	Baud Rate	5M	✓ bps	Exit
MCU Operation Mode	0000				SWX600 Version
WDT Clock Period	2 [ms]				1.00
BufferRAM Initialize Mode	KEEP ~				Probe Select Info
SUM Check Mode	8/8bit 🗸				PROBE1
ROM Block Configuration	Setting				
Flash ROM Area					
First Address	00000000				
Last Address	OOOFFFFF				
Buffer Area					
First Address	0000000				
Last Address	OOOFFFFF				
RAM DISK Area					
First Address	0000000				
Ram Disk Size	0000000				

パラメータテーブルの詳細につきましては、お使いになる定義体のマニュアル、 および、マイコンパックのマニュアルをご確認ください。

### 4.4.5. オブジェクトファイル(書き込みファイル)のロード

「File Transfer」タブ画面に移動し、"Object Data"グループにある、"Clear Buffer"をクリックします。 バッファクリアの確認画面が表示されたら、OK をクリックします。

				- D >
Current IMPRESS Module				Communication
	SAMPLE.YIM			Check
MCU TYPE	Definition Program License	MICOM P	ACK No.	E
701033	FRX830		FRX830M02	Execute YMN
Host Communication	Basic Operation Para	ameter Table 1	Parameter Table 2	
License Information	File Transfer Co	onfiguration	Version	ОК
IMPRESS Folder	Object Data To and From Buffer RAM	Parame To and I	eter Table From AFM700	Cancel
Select YIM folder	Load Object Data		Load Parameter	Exit
Create YIM folder	Save Object Data	5	Save Parameter	SWX600 Version
Delete YIM folder	Download Data Check			1.00
Copy YIM folder	Object Data Format	Definitio To and Load	on Program From AFM700 Definition Program	Probe Select Info PROBE1
Save YIM folder	Clear Buffer	Save	Definition Program	
Log File	Bundle File To and From DOS Area	Function	×	
Save Log File	Copy File (Load)			
Save All Log Files	Copy File (Save)		Clear Buffer ?	
Delete Log File	Delete Bundle File			
Delete All Lee Files	Delete All Bundle Files			

次に、"Object Data"グループの"Load Object Data"をクリックし、マイコンへの書き込みを行うオブジェク トファイルをロードします。ロード操作によって、SD カード内のバッファメモリにデータが展開されます。

	SAMPL	.E.YIM		Communication Check
U TYPE	Definition Program L	icense MICOM	PACK No.	
701033	FRX	830	FRX830M02	Execute YMN
Host Communication	Basic Operation	Parameter Table 1	Parameter Table 2	
License Information	File Transfer	Configuration	Version	ОК
IMPRESS Folder	Object Data	fer RAM To and	neter Table d From AFM700	Cancel
Select YIM folder	Load Obje	ect Data	Load Parameter	Exit
Create YIM folder	Save Obje	ci Data	Save Parameter	SWX600 Version
Delete YIM folder	Download Da	ta Check		1.00
Copy YIM folder	Object Data Form	File name (Data Load fi	rom HD)	Probe Select Info
Load YIM folder	MOTOROLA S	- Download File Info		
Save YIM folder	Clear B	Folder Path C:\temp\	OBJ\	Salaat
Log File	Bundle File To and From DO	File Name TEST10	00.S	Select
Save Log File	Copy File			
Save All Log Files	Copy File			
Delete Log File	Delete Bun		ОКС	Cancel
Delete All Log Files	Delete All Bu	ndle Files		

以上でプログラミング環境の設定は終了です。

	● デバイスへ書き込むデータを保存する場所です。
バッファメモリ	<ul> <li>ロードされたオブジェクトファイルは、バイナリデータに変換され、バッファメモリに保存されます。</li> </ul>
	<ul> <li>バッファメモリは、SD カード上に存在するため、プログラマの電源を OFF にしてもデータが保持されます。</li> </ul>

### 4.5. ターゲットシステムとの接続

本章では、NETIMPRESS avant とターゲットシステムの代表的な接続例を示します。

お客様のプログラミング環境によって、NETIMPRESS avant との接続方法が異なります。

ご使用になる定義体、マイコンパック、プローブケーブルのマニュアルを必ずご確認ください。

各種本体、プローブケーブル、定義体、マイコンパック、のマニュアルは、下記の弊社ホームページ URL からダウンロードいただけます。

https://support.dts-insight.co.jp/product/support\_netimpress/download/

https://support.dts-insight.co.jp/product/support\_netimpress/micom/

https://support.dts-insight.co.jp/mypage/usages/

#### プローブケーブルの種類

お客様のプログラミングインターフェースに適したプローブケーブルを使用して、プログラマ本体と接続して ください。

	ターケットコネクタ:Dsub25pin
	対応インターフェース:シリアル、SPI、JTAG、SWD、BDM
	追加可能プローブロジックライセンス : PLX420,PLX430,PLX440,PLX460
F11A400	
	ターゲットコネクタ:Dsub9pin
	対応インターフェース:CAN,CAN-FD
	追加可能プローブロジックライセンス:-
F11X410	

#### ● 結線

ご使用になるマイコンパックのマニュアルに記載されている、「ターゲットシステムとの接続と専用コネクタ」 をご確認頂き、プローブケーブルとターゲットシステムの結線をおこなってください。



#### マイコンパック FRX830M00(ルネサスエレクトロニクス社製 RH850/F1L 対応)の例:

	NET	IMPRE	S Sの標準	槽号名	マイコン信号名
EVSS	GND	15		GND	EVSS
	TVpp1	16	2	TVccd	EVCC
	TVpp2	17	3	Vcc	
ウォッチドッダバルス 信号	WDT	(18)	(4)	TRES	正論理/TRE
	TAUX3 TVpp1c	19	5	TRES	/RESET
FLMD0	TAUX4 TVpp2c	20	(6)	TCK	FPCK (JP0_2)
	r e s e r v e d	2 1	7	reserved	
	reserved	2 2	8	reserved	
	TAUX	23	9	TAUX2 (TRW)	
	TBUSY	24	(10)	TICS	マルチプレクサ用信号
	TIO	2 5	1 1	TAUX5 (/TOE)	
	TVccs	2 6	(12)	TMODE	FLMD1
FPDT (JP0_1)	TRXD	(27)	13	TTXD	FPDR (JP0_0)
	GND	28	14	GND	EVSS
EVSS			-		

#### ● 接続

「プローブケーブルの種類」と「結線」を確認し、プログラマ本体とターゲットシステムを接続します。

電源の投入/遮断順序にご注意ください。

- 電源投入時 ・・・ プログラマ本体の電源が ON の状態で、ターゲットシステムの電源を ON。
- 電源遮断時 ・・・ ターゲットシステムの電源を OFF にしたあとに、プログラマの電源を OFF。

# 5. プログラミング実行

### 5.1. プログラミング実行手順

この章では、ターゲットシステムへのプログラミング実行手順について説明します。

- プログラマ本体と、ターゲットシステムを接続します。
   正しく接続されていることを確認後、プログラマ本体の電源を投入します。
- ② ホスト PC とプログラマ本体を Ethernet ケーブルで接続してから、SWX600(リモートコントローラ)
   を起動します。SWX600の設定が完了していれば、自動的に"Communication Check"が行われ、ホスト PC とプログラマが接続されます。

→ 接続できない場合には、「3.2 Ethernet 接続設定」をご参照の上、設定を再度ご確認ください。

#### ③ YIM フォルダの選択

「Folder / File リスト」ウィンドウのプログラミング環境を設定した YIM フォルダを選択し、「File Transfer」タブの"IMPRESS Folder"の"Select YIM folder" → "Select"をクリックしてください。」

	Current IMPRESS Module				Communicatio
/iew : All Files and Folders					Check
	CM UNDEFINED	Definition Program L	license MICON	I PACK No.	Execute YMM
SAMPLE. YIM	Host Communication	Basic Operation File Transfer	Parameter Table 1	Parameter Table 2	ОК
	License mennanen		oomgaraaton		
	IMPRESS Folder	Object Data	Derer		Cancel
	Select YIM folder				Exit
	Create minitorder	SAMPLE.YIM			SWX600 Versi
	Delete YIM folder				1.00
	Copy YIM folder				Probe Select I
	Load YIM folder			m	PROBE1
	Save YIM folder			m	
	Log File		Select	Cancel	
	Save Log File	Copy File	(Load)		
	Save All Log Files	Copy File	(Save)		
	Delete Log File	Delete Bun	dle File		
	Delete All Log Files	Delete All Bu	ndle Files		

④ ターゲットシステムの電源を投入します。

電源の投入/遮断順序にご注意ください。

- 電源投入時 ・・・ プログラマ本体の電源が ON の状態で、ターゲットシステムの電源を ON。
- 電源遮断時 ・・・ ターゲットシステムの電源を OFF にしたあとに、プログラマの電源を OFF。

#### ⑤ プログラミングの実行

「Basic Operation」タブの画面へ移動し、デバイスファンクションを実行し、プログラミングをおこないます。通常は、E.P.R.(Erase  $\rightarrow$  Program  $\rightarrow$  Read Verify)を実行します。

お使いになる定義体によって、デバイスファンクション機能の内容が異なる場合があります。各デバイ スファンクション機能の詳細については、ご使用になる定義体のマニュアルをご参照ください。

	RH850F1L	.YIM		Communicatio Check
U TYPE	Definition Program Lice	nse MIC	OM PACK No.	
701033	FRX83	0	FRX830M02	Execute YMN
License Information	File Transfer	Configuration	Version	1
Host Communication	Basic Operation	Parameter Table 1	Parameter T	able 2 OK
evice Function Target Address	File Operation	Save File	alete File	Cancel
First Address 00000	Current File	Javerne	Delete	Exit
	TESTIOOO	.s		SWX600 Version
Verify Mode FULL REA	D ∨ File List			1.00
ERASE BLANK	YM02R830.	IDD		Probe Select Info
PROGRAM READ				PROBE1
E.P.R COPY	Devic	e FUNCTION	×	
Buffer Area First Address 00000 Last Address 000FF		E.RR ?		
lear Buffer Store Block	Buffer SUM	ОК <b>+</b> †У	セル	-
EDIT Address	SET			
=ND Data /				+

- ⑥ プログラミングが完了したら、SWX600(リモートコントローラ)の右上にあるクローズボックスをクリックして、プログラムを終了します。
- ⑦ ターゲットシステムとプログラマ本体の電源を遮断します。

電源の投入/遮断順序にご注意ください。

- 電源投入時 ・・・ プログラマ本体の電源が ON の状態で、ターゲットシステムの電源を ON。
- 電源遮断時 ・・・ ターゲットシステムの電源を OFF にしたあとに、プログラマの電源を OFF。

# 6. SWX600(リモートコントローラ)画面の説明

SWX600(リモートコントローラ)をご利用いただくことによって、各種ファイルのダウンロード、プログラミング環境設定、デバイスファンクションの実行をおこなうことができます。

SWX600は8個のタブ画面で構成されています。

- Host interface Configuration ・・・ プログラマとの接続設定画面
- Basic Operation ・・・ デバイスファンクション実行画面
- Parameter Table 1 ・・・ パラメータ設定画面
- Parameter Table 2 ・・・ パラメータ設定画面(非公開部分)
- License Information ・・・ ライセンス情報設定画面
- File Transfer ・・・ ファイル転送画面
- Configuration ・・・NETIMPRESS 本体の各種設定画面
- Version ・・・各種バージョン表示画面

本マニュアルでは、このうちもっとも利用機会の多い、

「Basic Operation」、「Parameter Table 1」、「File Transfer」について下記に説明します。

そのほかの機能や、操作の詳細については、「SWX600 NETIMPRESS avant ソフトウェアマニュアル」 (SWX600mnJnn.pdf)をご確認ください。(nnの部分は、マニュアルの版数を示しています)

### 6.1. Basic Operation(デバイスファンクション実行画面)

Basic Operation 画面では、主にデバイスファンクションの実行をおこないます。

Current IMPRESS Module       Communication         MCU TYPE       Definition Program License       MICOM PACK No.         FRX830       FRX830M02       Execute YMI         License Information       File Transfer       Configuration       Version         Q Host Communication       Basic Operation       Parameter Table 1       Parameter Table 2       OK         Device Function       Basic Operation       Parameter Table 1       Parameter Table 2       OK         Stat Address       0000000       Iso ad File       Save File       Delete All File       Exit         SWX600 Version       Site State       Subconserver       SWX600 Version       Iso ad File       SWX600 Version         Verify Mode       FULL READ       File List       YM02R830.YDD       Probe Select Inf       PROBEI         PROBRAM       READ       E.P.R       COPY       Copy       Probe Select Inf       PROBEI         Clear Buffer       Store Block       Buffer SUM       E       E       Clear Buffer SUM       E	SWX 5WX600 Version 1.00			- 🗆 X
MCU TYPE       Definition Program License       MICOM PACK No.         701033       FRX830       FRX830M02         License Information       File Transfer       Configuration       Version         Q Host Communication       Basic Operation       Parameter Table 1       Parameter Table 2       OK         Device Function       Target Address       00000000       Image: Current File       Image: Current File <th>Current IMPRESS Module</th> <th>1 SAMPLE.YIM</th> <th></th> <th>Communication Check</th>	Current IMPRESS Module	1 SAMPLE.YIM		Communication Check
License Information       File Transfer       Configuration       Version <pre>             Host Communication</pre> Basic Operation             Parameter Table 1       Parameter Table 2       OK                Device Function             Target Address             First Address             00000000             Last Address             00000000             ERASE             BLANK             PROGRAM             READ             E.P.R             COPY             Buffer Area             First Address             00000000             Last Address             000000000             Last Address             000000000             Las	MCU TYPE 701033	Definition Program License FRX830	MICOM PACK No. FRX830M02	Execute YMN
Device Function       Target Address         First Address       0000000         Last Address       000FFFFF         Verify Mode       FULL READ          ERASE       BLANK         PROGRAM       READ         E.P.R       COPY         Buffer Area       0000FFFFF         First Address       0000000         Last Address       0000000         Last Address       0000000         Last Address       000FFFFF         Clear Buffer       Store Block         Buffer Area       Store Block	License Information	File Transfer Confi Basic Operation Parame	guration Version eter Table 1 Parameter Table 2	ОК
First Address 0000000   Last Address 000FFFFF   Verify Mode FULL READ ~   ERASE BLANK   PROGRAM READ   E.P.R COPY     Buffer Area   First Address 0000000   Last Address 0000FFFFF   Clear Buffer Store Block Buffer SUM	Device Function Target Address	File Operation	File Delete File Delete All File	Cancel
Verify Mode FULL READ V ERASE BLANK PROGRAM READ E.P.R COPY Buffer Area First Address 0000000 Last Address 000FFFFF Clear Buffer Store Block Buffer SUM	First Address 00000000 Last Address 000FFFFF			Exit
Buffer Area         First Address       0000000         Last Address       000FFFFF         Clear Buffer       Store Block         Buffer SUM       -	Verify Mode FULL READ ~ ERASE BLANK PROGRAM READ E.P.R COPY	File List YM02R830.YDD		SWX600 Version 1.00 Probe Select Info PROBE1
EDIT Address	Buffer Area         First Address       00000000         Last Address       000FFFFF         Clear Buffer       Store Block       Buf         EDIT       Address       000	fer SUM		

#### (1) Current IMPRESS Module

現在選択されている YIM フォルダ名を表示します。(参考画面では SAMPLE. YIM が選択されています)

### (2) Device Function

デバイスファンクションを実行します。

(3) Current File

現在、バッファメモリにロードされているオブジェクトファイル名です。「File Transfer」タブにある Object Data To and From Buffer RAM の画面で、Load Object Data によって指定されたオブジェクト のファイル名を表示します。

(4) File list

現在選択されている YIM フォルダ内にあるバンドルファイルなどを表示します。「File Transfer」タブの Bundle File To and From DOS Areaの画面で Copy File (Load)で指定されたファイルが表示されます。

### 6.2. Parameter Table 1(パラメータ設定画面)

Parameter Table 1 画面では、お客様の環境に合わせてプログラミング設定をおこないます。

Current IMPRESS Module         Communication         MCU TYPE       Definition Program License       MICOM PACK No.         Toto33       FRX830       FRX830M02         License Information       FILE Transfer       Configuration       Version         MCU Type 701033       S       Data Communication       Interface       CSI       OK         MCU Type 701033       S       Data Communication       Interface       CSI       Cancel         MCU Clock Frequency       8.0       IMHZ       OK         MCU Operation Mode       0000         WDT Clock Period       2       [ms]       Baud Rate       5M       bps       Exit       SWX600 Versio       1.00       Probe Select In       PROBE1       PROBE	SWX600 Version 1.00			– 🗆 X
SAMPLE.YIM         MCU TYPE       Definition Program License       MICOM PACK No.         Toto33       FRX830       FRX830M02         License Information       File Transfer       Configuration       Version         Host Communication       Basic Operation       ® Parameter Table 1       Parameter Table 2       OK         MCU Type       701033       S       Data Communication       Version       O         Host Communication       Basic Operation       ® Parameter Table 1       Parameter Table 2       OK         MCU Type       701033       S       Data Communication       Interface       CSI       Cancel         MCU Clock Frequency       8.0       MHz       7       Data Communication       Interface       CSI       Cancel         MCU Operation Mode       0000       MHz       7       Data Communication       Interface       SWX600 Versio         WDT Clock Period       2       [ms]       Baud Rate       5M       bps         SUM Check Mode       8/8 bit       Probe Select In       Probe Select In       PROBE1         ROM Block Configuration       Setting       Sum Concession       Sum Concession       Sum Concession       Sum Concession         License       000000	Current IMPRESS Module			Communication
MCU TYPE       Definition Program License       MICOM PACK No.         TO1033       FRX830       FRX830M02         License Information       File Transfer       Configuration       Version         Host Communication       Basic Operation       8       Parameter Table 1       Parameter Table 2       OK         MCU Type       701033       5       Data Communication       Version       Ok         MCU Type       701033       5       Data Communication       Interface       CSI       Cancel         MCU Clock Frequency       8.0       MHz       7       Baud Rate       5M       bps       Exit         MCU Operation Mode       0000       700       7       6       Baud Rate       5M       bps       Exit         MCU Operation Mode       0000       WDT Clock Period       2       [ms]       Probe Select In       Probe Select In         SUM Check Mode       8/ 8bit       9       Probe Select In       PROBE1         First Address       00000000       License       000000000       Probe Select In         License       000000000000000000000000000000000000		SAMPLE.YIM		Check
Image: PRX830       PRX830M02       Execute Ym         License Information       File Transfer       Configuration       Version         Host Communication       Basic Operation       8       Parameter Table 1       Parameter Table 2         MCU Type       701033       5       Data Communication       Interface       CSI       Cancel         MCU Clock Frequency       8.0       [MHz]       7       Baud Rate       5M       bps       Exit         MCU Operation Mode       0000       0000       1.00       Probe Select In       SWX600 Versio       1.00         BufferRAM Initialize Mode       KEEP ~       SUM Check Mode       8/ 8bit ~       Probe Select In       PROBE1         ROM Block Configuration       Setting       First Address       00000000       00007       Probe Select In	MCU TYPE	Definition Program License	MICOM PACK No.	Evenute VMM
License Information       File Transfer       Configuration       Version         Host Communication       Basic Operation       8       Parameter Table 1       Parameter Table 2         MCU Type       701033       5       0ata Communication       Interface       CSI       Cancel         TVcc Threshold       2.7       MI       6       9       Baud Rate       5M       bps       Exit         MCU Operation Mode       0000       000       000       1.00       Exit       SWX600 Versio       1.00         WDT Clock Period       2       [ms]       BufferRAM Initialize Mode       KEEP        Probe Select In       Probe Select In         SUM Check Mode       8/8bit         Probe Select In       PROBE1         Flash ROM Area       First Address       00000000       0000000       Instruments       Instruments       Instruments         License       00000000       Instruments       Instruments       000000000       Instruments       Instruments       Instruments         Rom Block Configuration       Setting       000000000       Instruments       Instruments       Instruments       Instruments       Instruments       Instruments       Instruments       Instruments       Instruments <td< th=""><th>701033</th><th>J FRX830</th><th>FRX830M02</th><th>Execute YMIN</th></td<>	701033	J FRX830	FRX830M02	Execute YMIN
Host Communication       Basic Operation       (8)       Parameter Table 1       Parameter Table 2       OK         MCU Type       701033       5       Data Communication       Interface       CSI       Cancel         TVcc Threshold       2.7       M       6       Baud Rate       5M       bps       Exit         MCU Clock Frequency       8.0       [MHz]       7       Baud Rate       5M       bps       Exit         MCU Operation Mode       0000       000       000       Interface       CSI       Cancel       Exit         MCU Operation Mode       0000       000       7       Baud Rate       5M       bps       Exit       SWX600 Versio       1.00         WDT Clock Period       2       [ms]       BufferRAM Initiatize Mode       KEEP       Probe Select In       PROBE1         SUM Check Mode       8/ 8bit       ROM Block Configuration       Setting       00000000       Exit       PROBE1         First Address       00000000       Last Address       00000000       Exit       Exit       Exit	License Information	File Transfer Config	guration Version	
MCU Type       701033       5       Data Communication         TVcc Threshold       2.7       MCU       MCU Clock Frequency       8.0       MHz       MCU         MCU Operation Mode       0000       000       MCU       Probe Select In       Exit         MCU Clock Period       2       [ms]       SWX600 Versio       1.00         BufferRAM Initialize Mode       8/8bit       Probe Select In       Probe Select In         SUM Check Mode       8/8bit       PROBE1         Flash ROM Area       00000000       Last Address       00000000	Host Communication	Basic Operation (8) Paramet	ter Table 1 Parameter Table 2	ОК
TVcc Threshold       2.7       M	MCU Type 701033	5 Data Commu	inication	Cancel
MCU Clock Frequency       8.0       [MHz]       Image: Second s	TVcc Threshold	2.7 [M] 6 Interface	CSI ~	
MCU Operation Mode       0000         WDT Clock Period       2         BufferRAM Initialize Mode       KEEP         SUM Check Mode       8/ 8bit         ROM Block Configuration       Setting         Flash ROM Area       00000000         Last Address       00000000	MCU Clock Frequency	8.0 [MHz] 7 Baud Rate	5M v bps	Exit
WDT Clock Period 2 [ms] BufferRAM Initialize Mode KEEP SUM Check Mode 8/ 8bit ROM Block Configuration Setting Flash ROM Area First Address 0000000 Last Address 000FFFFF	MCU Operation Mode	0000		SWX600 Version
BufferRAM Initialize Mode KEEP  SUM Check Mode 8/ 8bit  ROM Block Configuration Setting Flash ROM Area First Address 0000000 Last Address 0000FFFFF	WDT Clock Period	2 [ms]		1.00
SUM Check Mode 8/ 8bit V ROM Block Configuration Setting Flash ROM Area First Address 0000000 Last Address 000FFFFF	BufferRAM Initialize Mode	KEEP ~		Probe Select Info
ROM Block Configuration     Setting       Flash ROM Area	SUM Check Mode	8/8bit ~		PROBE1
Flash ROM Area First Address 00000000 Last Address 0000FFFFF	ROM Block Configuration	Setting		
First Address 00000000	Flash ROM Area			
Last Address 000FFFFF	First Address	0000000		
	Last Address	OOOFFFFF		
Buffer Area	Buffer Area			
First Address 00000000	First Address	0000000		
Last Address 000FFFFF	Last Address	OOOFFFFF		
RAM DISK Area	RAM DISK Area			
First Address 00000000	First Address	0000000		
Ram Disk Size 00000000	Ram Disk Size	0000000		

(5)MCU TYPE

初期設定では、デバイス名称などを表示します。ユーザによる変更も可能です。この MCU TYPE で設定された名称がプログラマ本体の LCD 最上部に表示されます。(参考画面では 701033 が表示されています。)

(6) TVcc Threshold

NETIMPRESS avant は、デバイスファンクション実行時に、この設定をしきい値として、ターゲットに 電源が投入されていることをチェックします。通常は、ターゲット電源電圧の 90%程度の値を設定しま す。

(7) MCU Clock Frequency

ターゲットの動作クロック周波数を設定します。(0~99.9[MHz])

→ 設定値の詳細は、ご使用になる定義体のマニュアルをご確認ください。

(8) Data Communication

デバイスとプログラマ間の通信設定をおこないます。通信方法、およびボーレートを設定します。

### 6.3. File Transfer(ファイル転送画面)

File Transfer 画面では、ライセンスの追加、プログラミング環境の設定に必要なファイルの転送、YIM フォルダの作成 / 選択 / コピー / 削除などをおこないます。

SWX600 Version 1.00		- • ×
	SAMPLE.YIM	Communication Check
MCU TYPE	Definition Program License MICOM PACK No.	
701033	FRX830 FRX830M02	Execute YMN
Host Communication 9 License Information	Basic Operation Parameter Table 1 Parameter Table 2 File Transfer Configuration Version	ОК
IMPRESS Folder	Object Data Parameter Table To and From Buffer RAM To and From AFM700	Cancel
Select YIM folder	Load Object Data Load Parameter	Exit
Create YIM folder	Save Object Data Save Parameter	SWX600 Version
Delete YIM folder	Download Data Check	1.00
Copy YIM folder	Object Data Format Definition Program To and From AFM700	Probe Select Info PROBE1
Save YIM folder	MOTOROLAS     Load Definition Program       Clear Buffer     Save Definition Program	
Log File	Bundle File To and From DOS Area	
Save Log File	Copy File (Load)	
Save All Log Files	Copy File (Save)	
Delete Log File	Delete Bundle File	
Delete All Log Files	Delete All Bundle Files	

(9) IMPRESS Folder

YIM フォルダの作成や、Folder / File List で選択した YIM フォルダやファイルの操作をおこないます。 Folder / File List は、別ウィンドウとして表示されます。

(10) ファイル転送

Object Data:

プログラミングするオブジェクトのバッファメモリへの転送、または、バッファメモリ上のデータをホスト PC に保存する際に使用します。

Bundle File:

バンドルファイルのプログラマへの転送、または、ホスト PC に保存する際に使用します。

Parameter Table:

パラメータファイルのプログラマへの転送、または、ホスト PC に保存する際に使用します。

Control Module:

定義体ファイルのプログラマへの転送、PC への保存に使用します。

7. YIM フォルダ

### 7.1. YIM フォルダの構成

SD カードのプログラミングオブジェクトおよびプログラミング環境は、YIM フォルダで管理します。

- (1) YIM フォルダは SD カード内に複数個作ることができます。また、ファンクション操作によってカレント となる YIM フォルダを切り替えることができます。
- (2) YIM フォルダ内には、BTP ファイル(\*.BTP)、ユーザ OBJ(\*.KEY、\*.YSM など)を配置します。
- (3) 作成された YIM フォルダごとに、一種類ずつのバッファファイル(BUF.SYS)、定義体ファイル(CM.SYS) を配置します。(自動的に生成されます。)



U

BUF.SYS ファイル、CM.SYS ファイルを変更、消去しないでください。変更、消去した場合、正常に プログラミングを実行することができなくなります。

SWX600(リモートコントローラ)を使用して、YIM フォルダ内のファイル構成を確認することができます。ただし、読み取り専用領域を参照することはできません。

YIM フォルダの作成方法については、本マニュアルの「4.3 YIM フォルダの作成」をご参照ください。

### 7.2. プログラミング環境の管理

SD カード内に作成した YIM フォルダを、SWX600(リモートコントローラ)を使用して、ホスト PC に保存す ることができます。拠点への作業環境の展開などをおこなう場合に、保存した YIM フォルダを転送すること によって、同じプログラミング環境を再現することができます。

YIM フォルダの保存方法とロード方法は下記のとおりです。

YIM フォルダの転送によって複数の SD カードでプログラミング環境を共有する場合 には、転送先の SD カードに、転送元と同一の定義体ライセンスが必要です。

### 7.2.1. YIM フォルダの保存方法 (転送元の操作)



### 7.2.2. YIM フォルダのロード方法 (転送先の操作)

SWX600 Version 1.00					:
rrent IMPRESS Module					Communication
	SAMPL	E.YIM			Check
701033	Definition Program L	icense 830	MICOM PA	FRX830M02	Execute YMN
Host Communication	Basic Operation	Parameter Tal	ble 1	Parameter Table 2	
License Information	File Transfer	Configuratio	on	Version	OK
IMPRESS Folder			Doromat	er Toble	Cancel
Select YIM folder	Download F	Folder		^	Exit
Create YIM folder		C:\tomp\SAMP			SWX600 Version
Delete YIM folder	E Folder Path	C. lempisamir		Select	1.00
Copy YIM folder					Probe Select Info
Load YIM folder			ОК	Cancel	FRODET
Save YIM tolder					
Log File	Bundle File To and From DO	S Area			
Save Log File	Copy File	(Load)			
Save All Log Files	Copy File	(Save)			
Delete Log File	Delete Bun	dle File			
Delete All Log Files	Delete All Bur	ndle Files			

# 8. KEY ファイル

ご使用のマイコンによっては、セキュリティ機能を持つものがあります。

一般的なセキュリティ機能では、プログラマがマイコンにアクセス(書き込み/読み出し)する際に、あらかじ めマイコンに書き込まれている暗号データ(ID コード)をプログラマから送信し、これらが一致しないとアク セスができない、という仕組みになっています。書き込まれている内容がわかっている場合にしか内蔵フラッ シュメモリ領域にアクセスできないため、第三者による不正なデータ書き込みや、読み出しを防ぐことができ ます。

NETIMPRESS avant では、暗号データ(ID コード)を保存した KEY ファイルを作成して、プログラミング時のセキュリティ解除をおこないます。

	•	プログラマがデバイスファンクションを実行する際に、自動的に ID コー ドをデバイスに発行し、セキュリティチェックをおこなうためのファイル です。
KEY ファイル	•	セキュリティ ID アドレス・ID サイズ・ID データ値を保管しています。
	•	KEY ファイルは YIM フォルダ内に配置します。SWX600(リモートコント ローラ)よりバンドルファイルとしてダウンロードしてください。

バンドルファイルのダウンロード方法については、本マニュアルの「4.4 各種設定ファイルのロード」 をご参照ください。

セキュリティ機能の仕様は、個々のマイコンごとに異なります。詳細は、ご使用になるコントロール モジュールのマニュアル、および、マイコンパックのマニュアルをご参照ください。

### 8.1. KEY ファイルの作成

KEY ファイルは AZ481(KEY ファイルジェネレータ)を使用して作成します。

① AZ481(KEY ファイルジェネレータ)を起動します。

🕗 KEY	File Genera	tor																					- 0	2	3
File(F)	AddressS	ize(A)	Option(	(0)	Hel	р(Н)																			
			File	e:			<u>K</u>	E	Y ]	Fil	e (	Ge	ne	era	<u>to</u>	<u>r</u>									
No.	Address	Size	Туре	•	00	01	02	03	04	05	06	<b>D</b> : 07	ata 08	09	0A	0B	0C	0D	0E	0F		Tit	le		
1			HEX	•																					•
2		Í	HEX	•								Í						Í			Í				
3			HEX	•														1						_	
4			HEX	•																					
5			HEX	•																					
6			HEX	•																					
7			HEX	•																					
8			HEX	•																					
9			HEX	•																					
10			HEX	•	L																				•
					•															►					
																								_	

② セキュリティ ID アドレス・ID サイズ・ID データ値を入力します。

-0	≅(►)	Address5i	ze(A)	Option	0)	Help	p(H)																	
								K	E	Y	Fil	e	Ge	ne	ra	to	r							
シュリテ	·مال	Dアドレス		Fil	e:	<b>_</b>																1		
	10.	Address	Size	Тур	•	00	01	02	03	04	05	06	<b>D</b> 07	ata 08	09	0A	0B	0C	0D	0E	0F		Title	
	1	00006088	8	HEX	Ŧ	1E	C2	13	97	1A	15	B4	43											
	2		1	HEX	-		2	1														1		
	3	2ID+	イズ	HEX	3	DID-	ŕ–	夕何	<u>t</u>		Ĺ	Ĺ	Ĺ			Ĺ	Ĺ	Ĺ			Ĺ			
	4	1		HEX	-																			
	5			HEX	-		$\square$	$\square$		Γ														
	6			HEX	-	$\square$	$\square$						Γ											
	7			HEX	-	$\square$	$\square$	$\square$				Γ												
	8			HEX	•	$\square$	$\square$			Γ	Î	Γ	Γ	入	力	直は	参	考例	利に	ない	ま	す。	ľ	
	9			HEX	-	$\square$						ſ	Ē	1	セニ	キュ	リテ	-17	ドレ	ノス	:00	00060	8B	
	0			HEX	-	$\square$		$\square$		Î	Î	Ē	Γ	②IDサイズ:8byte								ľ		
			0X 10	Č.		1	_		-			A.	A	③データ値:1EC21397 <sup>2</sup>								A15B4	443	

 ③ KEY ファイルを保存します。(メニューバー[File]メニュー - <File Save>をクリック。) ファイルの種類として、"KEY file (\*.KEY)"を選択し、KEY ファイルを保存するパスを指定します。 KEY ファイルのファイル名を設定して、「保存」をクリックします。

1	KEY	File Genera	tor [M	odified]																			l	0		x	
C	File( <u>E</u>	) Ade ⊕≯ lew(N [File	ニュ- e Sav	ーバー( e]をク	<b>か</b> [	File	うかしま	らす。																			
		ile Open(O). ile Save(S). xtract KEY D	) Data(E)		1			K	E	<b>Y</b> :	Fi	le	<u>Ge</u>	ne	era	to	<u>r</u>										
	E	ind(X)																									
Г	No.	Address	Size	Туре		00	01	02	03	04	05	06	<b>D</b> a 07	ata 08	09	0A	0B	0C	0D	0E	0F		Т	itle		1	
	1	0000608B	8	HEX	•	1E	C2	13	97	1A	15	B4	43													-	-
	2			HEX	•		Ē				Γ	Ĺ													_	Γ	1
	3			HEX	•																						
	4			HEX	•						L																
	5			HEX	•	L	L	L	L	L	L			L	L			L	L	L							
	6			HEX	•	L	Ļ	L		Ļ	Ļ	Ļ		Ļ	Ļ			L	L	L	L						
	7			HEX	•	L	L	L	L	Ļ	Ļ			L	L			L	L	L	L						
	8			HEX	•	L	Ļ	Ļ	Ļ	Ļ	Ļ	Ļ		Ļ	Ļ	Ļ		L	L	L	Ļ						
	9			HEX	-	L	L	⊢	Ļ	Ļ	⊢	-		L	L		<u> </u>	L	L	L	L	_					
	10			HEX	-	_	Ļ			L	L	_		L	L			L	L							-	1
┢						-															,						_
رك					_	_				_	_	_		_	_	_	_		_	_	_				_		-
		▲ 名前を作	けて保存	# コンピュー4	7-	• U	4- <i>1</i>	ブル	ディス	ク(F	:)						•	<del>6</del> 7	<u>94</u> -	-117	ルディ	(スク(	F:) ,	ρ 			
		整理▼	新し	いフォルダー																							
		<b>1</b>	スクトッ	7 *	名前								更新	日時		1	2.1 <u>1</u>			÷	イズ						



KEY ファイルのファイル名は、ユーザオブジェクトファイルを同じ名称にしてください。

# 9. YSM ファイルのバッファ領域 SUM 値チェック機能

YSM ファイルにバッファメモリの SUM 値を保存しておくことにより、デバイスファンクションを実行するたびに、ユーザオブジェクトの SUM 値をチェックすることができます。この機能により、例えば、プログラミングするバッファメモリの内容が不意にデータ化けしてしまった場合など、誤ったオブジェクトデータのプログラミングを防止することができます。

### 9.1. YSM ファイルについて

バッファメモリの SUM 値を保存した YSM ファイルを作成して、YIM フォルダに配置します。

デバイスファンクション完了後、プログラマが YSM ファイル内の SUM 値とデバイスファンクション実行時の SUM 値を自動的に比較します。一致しない場合はエラー(YSM CHECK ERROR)となります。

YSM ファイルは、SWX600(リモートコントローラ)を使用して、バンドルファイルとしてダウンロードして ください。

バンドルファイルのダウンロード方法については、本マニュアルの「4.4 各種設定ファイルのロード」を参照してください。

### 9.2. YSM ファイルの作成

YSM ファイルの作成方法は下記のとおりです。

- ① AZ481(KEY ファイルジェネレータ)を起動します。
- ② 下記の手順で YSM ファイルを作成します。
   メニューバー [Option]メニュー <Address Sort Off>を選択してください。
   データを入力します。(通常は、No.1 と No.2 の 2 項目のみです)

	F	KEY F	ile Generator [Modified] AddressSize(A) Option(O) Help(H) Address Sort On(N) Address Sort On(N)
			Address Sort Off(F)File Generator
2)SU Addre Size Data	M = s = =	値デ- s = 00 1 (SU SUM	ータの入力をします。No.1の行に入力して下さい。 2000000(固定) M値のサイズです。1byteであれば"1"、2byteであれば"2"を入力して下さい) 値(AZ490のBasic Operation "Buffer SUM"でSUM値を計算して下さい) itte
		1 0 2 0 3 4 5 5 6 7 8 9 9 10 A	0000000 1 HEX 197 0000000 1 HEX 001 HEX 001 HEX 001 HEX 001 SUM値チェックの実行・未実行チェックフラグの入力をします。 No.2の行に入力して下さい。 Address = 00000000(固定) Size = 1(固定) Data = "01 "or "00 "(SUM値チェックする場合は01、 SUM値チェックしない場合は00を入力して下さい)

③ YSM ファイルを保存します。(メニューバーの[ファイル]メニュー - <File Save>をクリック) ファイルの種類として"YSM file (\*.YSM)"を選択し、YSM ファイルを保存するパスを指定します。 YSM ファイルのファイル名を設定して、「保存」をクリックします。

YSM ファイルのファイル名は、ユーザオブジェクトファイルを同じ名称にしてください。

File(F	Y File General ) Ad () X New(N [File File Open(O) File Save(S) Extract KEY D	tor IM 	odified1 ーバーの /e〕をク	<b>D</b> 〔F リッ・	ile〕 クし		ら す。 王	Y I	Fil	e (	Ge	ne	ra	to	r					4			X
E	End(X)																		_				
No.	Address	Size	Туре	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	0A	0B	0C	0D	0E	0F		Ti	tle	
1	00000000	1	HEX	47			Γ																 -
2	00000000	1	HEX	01																			
3			HEX	· [																			
4			HEX	· [																			
5			HEX	· _																			
6			HEX	·	L		L			L													
7			HEX	·																			
8			HEX	-																			
9			HEX		L	L																	
10			HEX				L																-
	Address Sort	Off		•					-										•				

▲ 名前を付けて保存				×
◎ ● - コンピューター ・ リムーバブル ディス	ク(F:)	<b>v</b> 4 <sub>2</sub>	リムーバブル ディスク (F:	) P
整理 ▼ 新しいフォルダー			III •	0
■ デスクトップ ヘ 名前	更新日時	種類	サイズ	
<ul> <li>⇒ ライブラリ</li> <li>● ドキュメント</li> <li>■ ピクチャ</li> <li>■ ピテオ</li> </ul>	検索条件に一致する項目に	<i>ま</i> ありません。		
③保存するパスを指定し、YSI ②保存するパスを指定し、YSI 設定して下さい。 ※YSMファイル名はオブジェク 同じ名称にしてください。	Mファイル名を パファイルと			
ファイル名(N) Test128K.YSM				•
ファイルの種類(T) TSM File(*.YSM)				•
② YSM file(*.YSM) "を選択して	下さい。		保存(S) キャンt	216

YSM ファイルを使用した SUM 値チェック機能では、バッファメモリの特定エリアのデータをチェック することもできます。この機能により、ユーザオブジェクトファイルのバージョンチェックなどにご活 用いただくこともできます。

# 10. EXT キーと CSB ファイル

NETIMPRESS avant 本体上面にある 2 つの EXT キー(EXT1, EXT2)に、一連のコマンドシーケンス操作を割り当てることができます。コマンドシーケンスを割り当てるために、CSB ファイルを作成します。

CSB ファイルはテキストエディタで編集することができます。



CSB ファイルの名称は任意ですが、拡張子(.CSB)を付けて保存してください。 CSB ファイルは、SD カードのルートディレクトリに 1 つだけ配置することができます。

### 10.1. CSB ファイルのフォーマット

CSB ファイルのフォーマットは、下記の通りです。コマンドの区切りは。","(1 バイト)を使用します。

<u>LK1</u>, <u>count</u>, <u>cmd1</u>, <u>cmd2</u>, ..., <u>cmd16</u>; <u>comment</u> <u>LK2</u>, <u>count</u>, <u>cmd1</u>, <u>cmd2</u>, ..., <u>cmd16</u>; <u>comment</u> ① ② ( ) ④ (S) ③

① KEY No.コード (3バイト):

LK1 = EXT1 キーへのアサインを示します。

LK2 = EXT2 キーへのアサインを示します。

count (2バイト):

実行コマンドの数を示します。10 進表記のため、"09"の上は"10"となり、最大値は、"16"です。 未使用とするキーに対しては"00"を設定してください。

cmd1, cmd2, …, cmd16:
 実行するコマンドを記載します。

#### コマンド定義一覧

コマンドコード	内容
F0(XXXXXXXX YYYYYYY)	デバイスファンクション領域設定 (XXXXXXXX: ファーストアドレス、YYYYYYYY: ラストアド レス)※アドレス省略時は、フラッシュ ROM 全領域。
F1(XXXXXXXX YYYYYYYY ZZ)	ブロックストア (XXXXXXXX: ファーストアドレス、YYYYYYYY: ラストアド レス、ZZ: データ) ※アドレス、データ省略時は、フラッシュ ROM 全領域、データは 00。
F2	バッファメモリクリア
FF1 (XXXXXXXX.YYY)	ファイル呼び出し (XXXXXXXX.YYY: ロードファイル名)
FF5(XXXXXXXX YYYYYYY)	転送アドレス設定 (XXXXXXXX: ファーストアドレス、YYYYYYYY: ラストアド レス)※アドレス省略時は、フラッシュ ROM 全領域。
D9	Blank (デバイスファンクション)
DC	Erase (デバイスファンクション)
DD	Program (デバイスファンクション)
DE	Read (デバイスファンクション)
DF	E.P.R. (デバイスファンクション)
FB0(XXXXXXXX.YIM)	カレント YIM フォルダの切替え (XXXXXXXX.YIM: YIM フォルダ名)
FBD(XXXXXXXX.YMN)	カレント YMN ファイルの実行 (XXXXXXXX.YMN:実行対象の YMN ファイル名)

CSB ファイル内で設定可能なコマンドの最大数は、16 コマンドまでです。

④ コメント区切り ";" (1 バイト):

⑤のコメントとの区切りを示します。

⑤ comment (任意の文字列+CRLF):

コメントを記述します。



行末には、必ず改行コード(CRLF)を挿入してください。 2 行目(LK2 設定行)も、必ず改行コードを入れてください。

### 10.2. CSB ファイルの作成例

#### 例 1 (Test.csb 標準添付サンプル)

各種定義体に、Test.csb というファイルが添付されています。この CSB ファイルの記述内容は、以下のとおりです。

【記述内容】

LK1,01,DF;EPR

LK2,01,DD;Program

【実行シーケンス内容】

EXT1 キー = E.P.R.実行、EXT2 キー = Program 実行

※前提条件: YIM フォルダが選択された状態になっていること。

#### 例 2

【記述内容】

LK1,01,FB0(SAMPLE.yim);CHANGE YIM

LK2,01,DF;E.P.R

【実行シーケンス内容】

EXT1 キー = 指定 YIM フォルダをロード、EXT2 キー = E.P.R.実行

"EXT1"キーを押すと、"SAMPLE.YIM"が Current IMPRESS Module としてロードされます。

"EXT2"キーを押すと、"SAMPLE.YIM"の内容がターゲットに EPR されます。

#### 例 3

【記述内容】

LK1,04,FB0(SAMPLE\_1.yim),DF,FB0(SAMPLE\_2.yim),DF;2file sequence EPR
LK2.01.DC;Erase

【実行シーケンス内容】

EXT1 キー = 2 つの YIM フォルダの連続プログラミング、EXT2 キー = Erase 実行

"EXT1"キーを押すと、"SAMPLE\_1.YIM"が Current IMPRESS Module としてロードされ、その内容がター ゲットに EPR されます。

続いて、"SAMPLE\_2.YIM"が Current IMPRESS Module としてロードされ、その内容がターゲットに EPR されます。

"EXT2"キーを押すと、ターゲットのフラッシュメモリが Erase されます。

【用途例】

フラッシュマイコンに外部フラッシュメモリが接続されている基板に対し、内蔵フラッシュと外部フラッシュ の両方にプログラミングする場合、など。

# 11. YCM ファイル

YCM ファイルは、ライタ起動時に下記の設定を自動的に行う際に使用します。

- ・Ethernet 設定(IP アドレス、ポート、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの設定)
- ・VCC 端子(5V)の出力制御設定



Ethernet 設定及び VCC 端子制御設定は、本体操作によって変更することも可能です。操作方法は 別途「NETIMPRESS avant 操作マニュアル」をご確認ください。

# 11.1. YCM ファイルのフォーマット

YCM ファイルはテキストファイル形式で作成することができます。下記コマンド定義一覧の通りに、テキストエディタで設定したい項目のコマンドを記述してください。

YCM ファイルの名称は任意です (かな・一部記号使用不可)。拡張子(.YCM)を付けて保存してください。 YCM ファイルは、SD カードのルートディレクトリに 1 つだけ配置することができます。

#### コマンド定義一覧

コマンドコード	内容
[ETHER NET]	Ethernet の設定(IP アドレス、ポート、サブネットマスク、ゲー トウェイアドレスのいずれかの設定)を行う場合に、本コマンドが 必須となります。
ADDRESS=xxx.xxx.xxx.xxx	IP アドレスを設定する場合に使用します。
	"xxx"箇所には 0~255 の数字を入力してください。
PORT=xxxx	ポート番号を設定する場合に使用します。
	"xxxx"箇所には0~65535の数字を入力してください。
SUBNET MASK=xxx.xxx.xxx.xxx	サブネットマスクを設定する場合に使用します。
	"xxx"箇所には 0~255 の数字を入力してください。
GATEWAY=xxx.xxx.xxx.xxx	ゲートウェイを設定する場合に使用します。
	"xxx"箇所には 0~255 の数字を入力してください。
VCCOUTON	VCC 端子の 5 V 出力を ON にします。
VCCOUTOFF	VCC 端子の出力を OFF にします。

(次ページへ続く)

上記定義内容以外の記述を行わないでください。

テキストファイルの1行につき、1コマンドのみ記述してください。

テキストファイルの各行は左詰めで記述してください。

各コマンド間に空白行を入れることは可能です。

コマンドの記述順序は問いません。ただしいずれかの Ethernet 設定を行う場合は、コマンド "[ETHER NET]"を先に記述しておいてください。

### 11.2. YCM ファイルの作成例

#### 例1) Ether net の全項目の設定のみ行う場合

- (テキストファイル) -

```
[ETHER NET]
ADDRESS=192.168.0.1
PORT=1000
SUBNET MASK=255.255.255.0
GATEWAY=0.0.0.0
```

l.....

[設定内容]

IP アドレスを 192.168.0.1 に設定します。

ポート番号を 1000 に設定します。

サブネットマスクを255.255.255.0に設定します。

ゲートウェイを 0.0.0.0 に設定します。

#### 例2) Ether net の一部項目の設定及び VCC 端子の出力制御を行う場合

- (テキストファイル) -

[ETHER NET] ADDRESS=192.168.0.1 SUBNET MASK=255.255.255.0

VCCOUTON

l.....

[設定内容]

IP アドレスを 192.168.0.1 に設定します。 サブネットマスクを 255.255.255.0 に設定します。 VCC 端子から 5V 出力されます。

### 11.3. YCM ファイルの使用方法

a. あらかじめ YCM ファイルを作成しておきます。

→ YCM ファイルの作成方法については、本マニュアルの 11.1~11.2 章をご参照ください。

b. SD カードのルートディレクトリに.YCM ファイルをコピーします。

.YCM ファイルはただ1つだけ存在できるものとします。 また、ルートディレクトリ以外の場所にコピーした場合、正しくファイルを認識することができません。

- c. SD カードをライタ本体に挿入し、電源を ON にします。
- d. LCD に「YCM DATA SET ?」と表示されますので、YCM ファイルの内容で設定したい場合は [SET]キ ーを、設定を行わない場合は[QUIT]キーを押します。

VCC 制御処理のコマンドは、押下したキーに関係なく自動的に実行されます。

e. IP アドレス等の情報が起動後のトップ画面に表示されます。

これで、Ethernet 設定は完了です。

Ethernet の設定が終了したら、ライタ制御用のソフトウェア:リモートコントローラ(SWX600)との通信を 行うことが可能です。



Ethernet 設定及び VCC 端子制御設定は、本体操作によって変更することも可能です。操作方法は別途「NETIMPRESS avant 操作マニュアル」をご確認ください。

# 12. 用語一覧

### 12.1. 用語一覧

用語	説明
SD カード	ライタ本体に挿入して使用する SD カードです。NETIMPRESS avant 使用時は 必ず SD カードが必要です。 また、オブジェクトファイルや、各種書き込み条件ファイルを SD カードの YIM フォルダ内にあらかじめダウンロードしておくことで、パソコンなしのスタンド アロンでの利用が可能です。
マイコンパック	弊社のホームページからダウンロード可能な、各種マイコンに対応したパラメ ータファイル等です。マイコンパックファイルは、自動解凍形式(EXE ファイル) のファイルになっており、Windows 上でファイルのダブルクリックで解凍が可 能です。 マイコンパックのファイル構成は、パラメータファイル(拡張子.PRM)、PDF マ ニュアル、書き込み制御プログラム(拡張子.BTP)、readme ファイルなどです。 (マイコンによりファイル内容が異なります)
バッファメモリ	NETIMPRESS では、書き込み対象となるマイコンと同一メモリマップのバッフ ァメモリを NETIMPRESS 上の SD カード上の各 YIM フォルダ内にもっていま す。メモリマイコンのフラッシュメモリに書き込み時は、このバッファメモリ 上のデータが書き込みされます。 NETIMPRESS では、バッファメモリ上にユーザのオブジェクトファイルをロー ド/セーブする機能や、バッファメモリの編集(エディット)機能などがあります。
定義体	SD カードの各 YIM フォルダ内に、各種マイコンと通信するために持っている 固有のプログラムです。定義体の一部はパラメータとなっていて、リモートコ ントローラ SWX600 を使用して変更が可能です。 (定義体を使用する際には、SD カード毎にライセンスの購入が必要です。)
プローブロジック	NETIMPRESS avant ではプローブケーブルとして PHX400、PHX410 を提供 しています。PHX400 は初期設定でシリアル、SPI、PHX410 は初期設定で CAN/CAN-FD を標準対応しプローブロジックライセンスを追加することで対 応インターフェースを拡張することができます。
オブジェクトファイル	ユーザがマイコンのフラッシュに書き込むためのプログラム/データファイル です。NETIMPRESS では、バイナリ、インテル HEX、モトローラ S の形式に 対応しています。
書き込み制御プログラム	ー部のフラッシュマイコンでは、シリアル書き込みモードで動作する為のプロ グラム(ファームウェア)がマイコンに内蔵されていません。これらのマイコ ンを NETIMPRESS で使用する場合は、NETIMPRESS から書き込み 制御プログラムをマイコンにダウンロードする必要があります。

	これらのマイコンはライターモードで起動時にブートプログラムが実行され、 この中で書き込み制御プログラムをダウンロードしています。ダウンロードす る書き込み制御プログラムは、対応するマイコンのファイル(拡張子.BTP)を SD カードの YIM フォルダ内にコピーして下さい。
WCP	書き込み制御プログラム(Write Control Program)の略称です。
BTP ファイル	書き込み制御プログラムのファイル(拡張子が.BTP)を指します。
AMK ファイル	セキュリティ機能のあるマイコンで、スタンドアロン使用時に KEY ファイルを 使用しない場合に、ID データを操作パネル上で手入力する際に暗号アドレスの 入力を省略する為の用意するファイルです。(拡張子 .AMK)また、マスターキ ーファイルとして、オブジェクトデータによらず固定の ID コードをマイコンに 送信するために使用します。 AMK ファイルはマイコンパックでも提供されています。新たに作成する場合、 ファイル名はマイコンにより固定となります。ファイル名のつけ方は SD カード のマニュアルを参照して下さい。 ファイルは、暗号アドレスおよびダミーデータ(FF)を含むモトローラ S 形式で す。AZ481 ファイルジェネレータを使用して作成します。





#### NET IMPRESS avant スタートアップマニュアル

株式会社DTSインサイト URL:<u>https://support.dts-insight.co.jp/product/support\_netimpress/</u> 2025年06月06日 第5版発行